

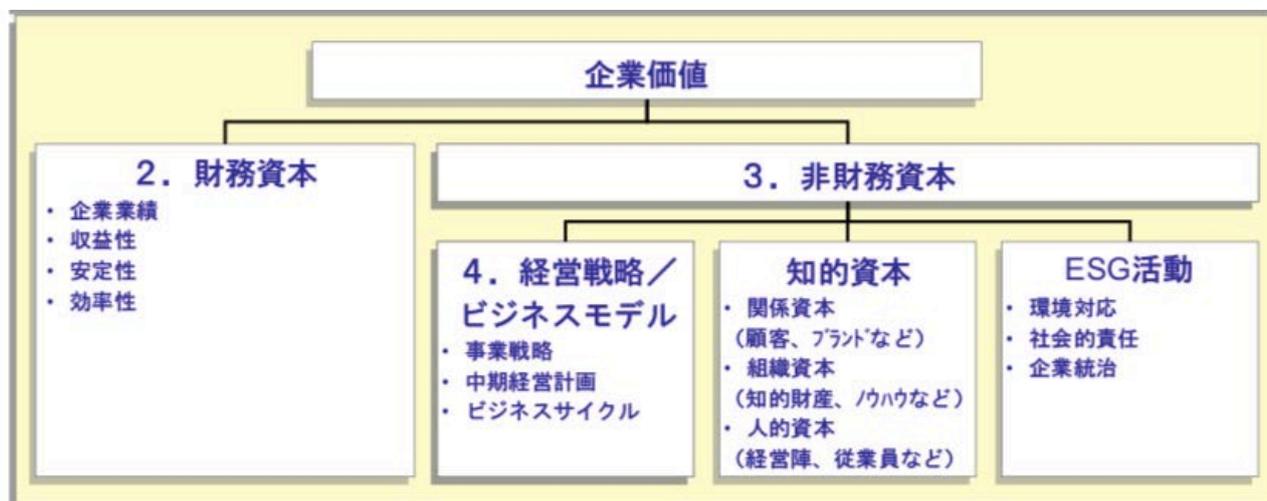
HATASE HOLDINGS

Value & Growth **PRINCIPLES**

- ▶商号：株式会社HATASE HOLDINGS
- ▶所在：東京都中央区銀座7-13-6 サガミビル2F
- ▶目的：リサーチ、経営アドバイザー、持株管理
- ▶資本金：5000万円
- ▶取締役：畑瀬匡甫（オーナー 兼 代表取締役）

How to Valuation?

企業価値とは、財務資本と非財務資本からなる。



出所) 一般社団法人 証券リサーチセンター

http://holistic-r.org/c_info/6050/6050140728.pdf

「財務資本」とは、これまでに企業活動を通じて生み出したパフォーマンス、つまり財務諸表で表される過去の財務成果であり、目に見える企業の価値を指します。

それに対して、「非財務資本」とは、企業活動の幹となる「経営戦略/ビジネスモデル」、経営基盤や IT システムなどの業務プロセスや知的財産を含む「組織資本」、組織の文化や意欲ある人材や経営陣などの「人的資本」、顧客との関係性やブランドなどの「関係資本」、社会との共生としての環境対応や社会的責任などの「ESG 活動」を指し、いわば目に見えない企業の価値のことを言います。

本レポートは、目に見える価値である「財務資本」と目に見えない価値である「非財務資本」の両面に着目し、企業の真の成長性を包括的に分析・評価したものです。

How to Approach?

下記の3つの概念を複合的に評価し、企業価値の算定根拠としております。

1. Income Approach (将来収益の割引)
2. Cost Approach (解散価値)
3. Market Approach (類似業の国内国際比較)

出所) 山田コンサルティンググループ株式会社 (証券コード: 4792)

https://www.ycg-advisory.jp/whats_ma/valuation/

1. Income Approach (将来収益の割引)

インカムアプローチでは、将来期待される収益やキャッシュフローを、その実現に見込まれるリスク等を考慮した割引率で割引くことにより企業価値評価を行います。

代表的なものに、将来のフリーキャッシュフローを算定して評価する「DCF法 (割引キャッシュフロー法)」、株主が受け取る配当額から評価する「配当還元法」などがあります。

□DCF法

DCF法は、企業価値はその企業が生み出す将来のフリーキャッシュフロー (FCF) に基づいて決まる、というファイナンス理論の基本的な考え方に最も整合する評価方法とされています。

M&Aで利用する手法として最も一般的なものの一つです。

DCF法を行うにあたっては、まず将来の事業計画を作成して将来キャッシュフローを予測することから始めます。

メリットとしては、経営改善効果やシナジー効果などといったM&Aによる企業価値の増加を反映させることが簡単にできる点があげられます。

他方、デメリットとしては、事業計画による将来キャッシュフローの予測や、リスクを見積もる割引率をどの値に設定するかで結果が大きく異なり、客観性の確保が困難という点があげられます。

このDCF法については、詳しく後述します。

□配当還元法

配当還元法は、将来の各期の期待配当額の現在価値の総和を計算するものです。

期待配当額が将来にわたって一定の割合で増加し続けるという想定のもとで簡易な計算で価値を算出するゴールドン・モデルもこの手法の一つとされています。

配当還元法は、理論上DCF法を用いるのと実質的な違いがないはずですが、会社の配当政策によって歪められる可能性があるため、M&Aの場面では、通常、用いられません。

非公開会社の少数株主が所有する株式の評価など、株主が獲得するリターンが配当にほぼ限定される場合であれば利用できる手法と考えられます。

2. Cost Approach（解散価値）

「コストアプローチ」とは、会社の純資産を基準に企業価値を評価する方法です。

「ネットアセットアプローチ」、「ストックアプローチ」などとも呼ばれます。

企業価値評価の基となる帳簿作成が適正で、かつ、時価等の情報が取りやすければ、客観性に優れている手法であり、DCF法のような事業計画の作成が不要という点では簡便な手法といえます。

ただし、企業が保有する個別の資産の価値は会社が将来どれほどのキャッシュを生み出すのかとは無関係に導き出されるため、M&Aの際に重要なポイントになる「のれん」が加味されません。

□簿価純資産法

会計上の純資産額に基づいて評価を行う「簿価純資産法」では、株主資本＝株式価値に当たるため、発行済の株式数で割ると一株あたりの株価が算出されます。

しかし、そもそも簿価が正しい資産・負債の価値である可能性が低いため、ほとんど使用されていません。

□時価純資産法

「時価純資産法（または修正純資産法）」では、評価対象となる企業または事業の資産・負債のすべてを時価に置き換えて純資産を評価します。

時価の考え方として、再調達原価と正味売却価額の2つがあり、それぞれを利用した手法があります。

・再調達原価法

再調達原価は企業に帰属する個別の資産・負債を、現時点で取得し直すとした場合に必要となる金額であり、これを利用した評価方法が再調達原価法です。

この手法によって導かれた時価純資産額は、その企業と同等の資産・負債構成の企業を設立し直すために必要とされる投資額を意味するため、M&Aを実施するべきか、自前で事業を開始するべきかを検討する上で、意味のある参考情報といえます。

・清算価値法

正味売却価額は、現時点において企業が所有するすべての資産を処分することによって得られる金額によって、現時点におけるすべての負債を弁済する場合の残余额です。

つまり、その企業を清算（解散）した場合に株主が得られる金額としての時価であり、これを利用した評価方法を清算価値法といいます。

通常、この清算価値は、株式価値の下限となります。

3. Market Approach (類似業の国内国際比較)

マーケットアプローチとは、市場において成立する価格をもとに企業価値を算定する手法をいいます。

代表的なものとして、「市場株価法」、「類似取引比較法」、「類似会社比較法（またはマルチプル法）」、「類似業種比較法」、があります。

□市場株価法

市場株価法は、評価対象企業が上場会社である場合に利用されます。

一時的な株価の騰落といったマーケットの影響を排除するため、毎日の終値を1〜3カ月程度の期間で平均を取り、これを評価額とするのが一般的です。

□類似取引比較法

その他のマーケットアプローチの手法として、類似するM&Aによる取引事例を用いた類似取引比較法があります。

取引対象となった企業が非上場である場合、財務数値は、限定的にしか開示されていないため、類似度の判定が難しく、中小企業のM&Aで利用されることはあまりありません。

□類似会社比較法（マルチプル法）

類似会社比較法（マルチプル法）は、評価対象企業の類似会社にあたる上場会社の市場株価と、利益やEBITDA(*)、純資産といった財務指標から算出された倍率（マルチプル）によって企業価値を算定する手法です。

どの企業を“類似”とするかによって結果が大きく変わるため、慎重に選択する必要があります。

(*)EBITDA（イービットディーイー、イービッダー）とは、営業利益または「経常利益+支払利息-受取利息」で算出されたものに、減価償却費を加算したものをいいます。

□類似業種比較法

国税庁が財産評価のために採用している「類似業種比準方式」は、この類似業種比較法の一つといえます。

類似業種比準方式では、評価しようとする会社と事業内容が類似する業種に属する複数の上場会社の株式の価額の平均値に、評価会社と類似業種の1株当たりの配当金額、1株当たりの年利益金額、1株あたりの純資産価額の比準割合を乗じて計算します。

税制上の公正さを保つために一定の基準のもとで算出結果に大きなぶれが出ないように評価する方法であり、M&Aの局面で利用する評価方法として適していません。

Value & Growth Principles

資産配分の選定について、下記を根拠にしております。

□PBR ; Price to Book-value Ratio (株価純資産倍率)

Price Book-value Ratioの略称で和訳は株価純資産倍率。PBRは、当該企業について市場が評価した値段（時価総額）が、会計上の解散価値である純資産（株主資本）の何倍であるかを表す指標であり、株価を一株当たり純資産（BPS）で割ることで算出できる。

PBRは、分母が純資産であるため、企業の短期的な株価変動に対する投資尺度になりやすく、また、将来の利益成長力も反映しにくいいため、単独の投資尺度とするには問題が多い。ただし、一般的にはPBR水準1倍が株価の下限であると考えられるため、下値を推定する上では効果がある。更に、PER（株価収益率）が異常値になった場合の補完的な尺度としても有効である。

なお、一株当たり純資産（BPS）は純資産（株主資本）を発行済株式数で割って求める。以前は「自社株を含めた発行済株式数」で計算していたが、「自社株を除く発行済株式数」で計算する方法が主流になりつつある。企業の株主還元策として自社株を買い消却する動きが拡大しており、より実態に近い投資指標にするための措置である。

□PER ; Price to Earning Ratio (株価収益率)

Price Earnings Ratioの略称で和訳は株価収益率。株価と企業の収益力を比較することによって株式の投資価値を判断する際に利用される尺度である。時価総額÷純利益、もしくは、株価÷一株当たり利益（EPS）で算出される。例えば、株価が500円で、一株当たり利益が50円ならば、PERは10倍である。

一般的には、市場平均との比較や、その会社の過去のレンジとの比較で割高・割安を判断する場面が多い。どのくらいのPERが適当かについての基準はなく、国際比較をする場合には、マクロ的な金利水準は基より、各国の税制、企業会計の慣行などを考慮する必要がある。

なお、一株当たり利益（EPS）は純利益（単独決算は税引き利益）を発行済株式数で割って求める。以前は「自社株を含めた発行済株式数」で計算していたが、「自社株を除く発行済株式数」で計算する方法が主流になりつつある。企業の株主還元策として自社株を買い消却する動きが拡大しており、より実態に近い投資指標にするための措置である。

□PGPR ; Price to Gross Profit Ratio (株価売上総利益率)

Price to Gross Profit Ratioの略称で、時価総額÷売上総利益で算出される。純利益が赤字でPERによって企業価値算定をしにくい企業の価値算定に用いられる。

□PCFR ; Price to Cash Flow Ratio (株価キャッシュフロー倍率)

Price Cash Flow Ratioの略称で和訳は株価キャッシュフロー倍率。株価を一株当たりキャッシュフローで割ったもの。一株当たりキャッシュフローは、簡便的にキャッシュフローを表し、当期利益（当期純利益）に減価償却費を加えたもの。

株価キャッシュフロー倍率は、株価収益率（PER）などと同様に、株式市場平均や同業他社などと比べて割高・割安を判断するために使われる。

キャッシュフローは、当期利益（当期純利益）に減価償却費を足し戻すことで減価償却方法の異なる企業を比較可能にするため、企業の国際比較を行う際によく用いられる。

企業の海外進出、市場のグローバル化が進んでくるにつれて、注目を集めてきている。

□PEG Ratio ; Price Earnings Growth Ratio（利益成長率倍率）

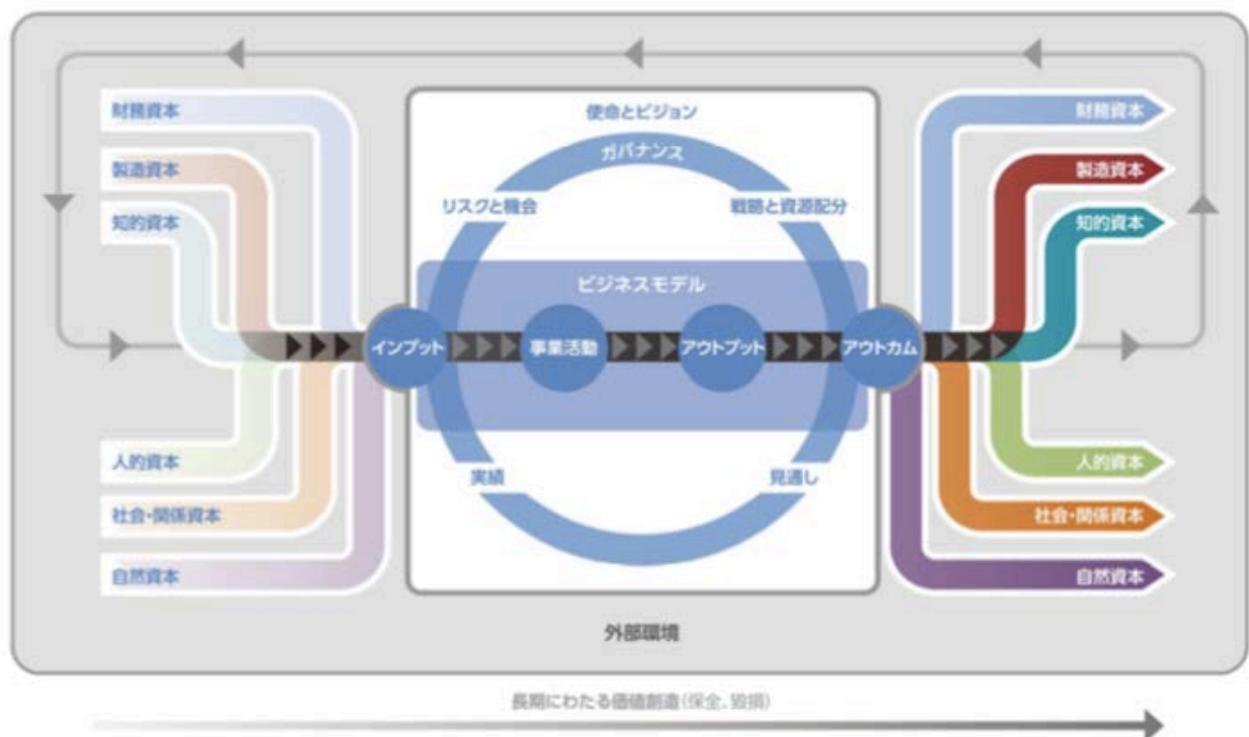
企業の中期的な利益成長率を加味して株価の水準を測る指標。「Price Earnings Growth Ratio」の略。予想株価収益率（PER）を一株当たりの予想利益成長率で割って算出する。PEGレシオが1倍以下なら割安、2倍以上なら割高と言われている。

出所) 野村証券 証券用語解説

<https://www.nomura.co.jp/terms/>

What's Business Model win?

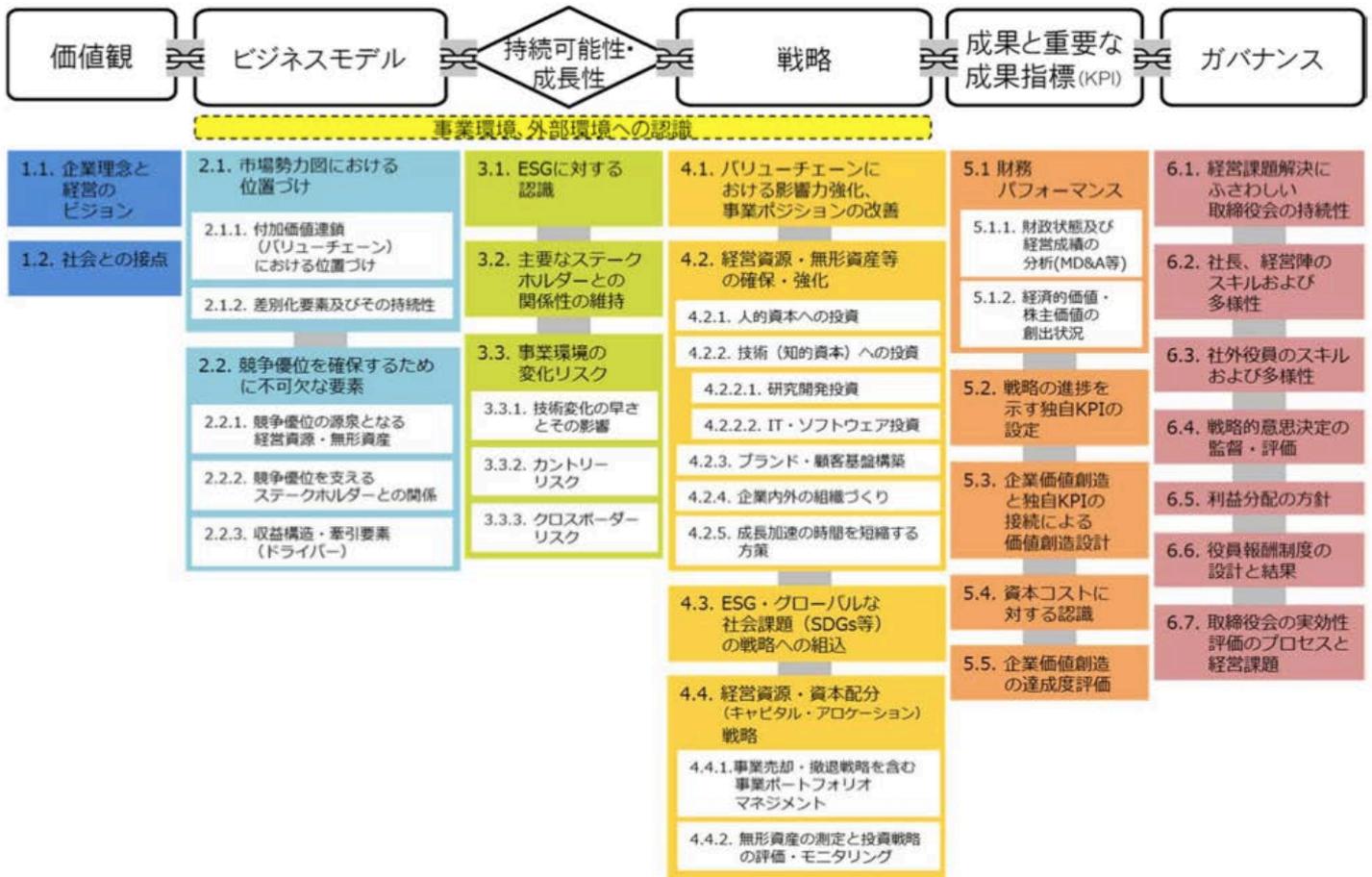
企業価値の源泉は、財務資本だけでなく、数値では評価できない非財務資本が重要であり、非財務資本が優秀だと、財務資本が成長し、成長が循環する。ビジネスモデルを以下のように分析する。



出所) IIRC (国際統合報告評議会) 国際統合報告フレームワーク

http://integratedreporting.org/wp-content/uploads/2015/03/International_IR_Framework_JP.pdf

組織の中核はビジネスモデルにある。ビジネスモデルにおいて、様々な資本はインプットとして利用され、事業活動を通してアウトプット(製品、サービス、副産物及び廃棄物)に変換される。組織の活動及びアウトプットは、資本への影響としてのアウトカムをもたらす。ビジネスモデルが変化(例えば、インプットの利用可能性、質、経済性に関して)への適応力を有することは、組織の長期的な継続性に影響を与え得る。



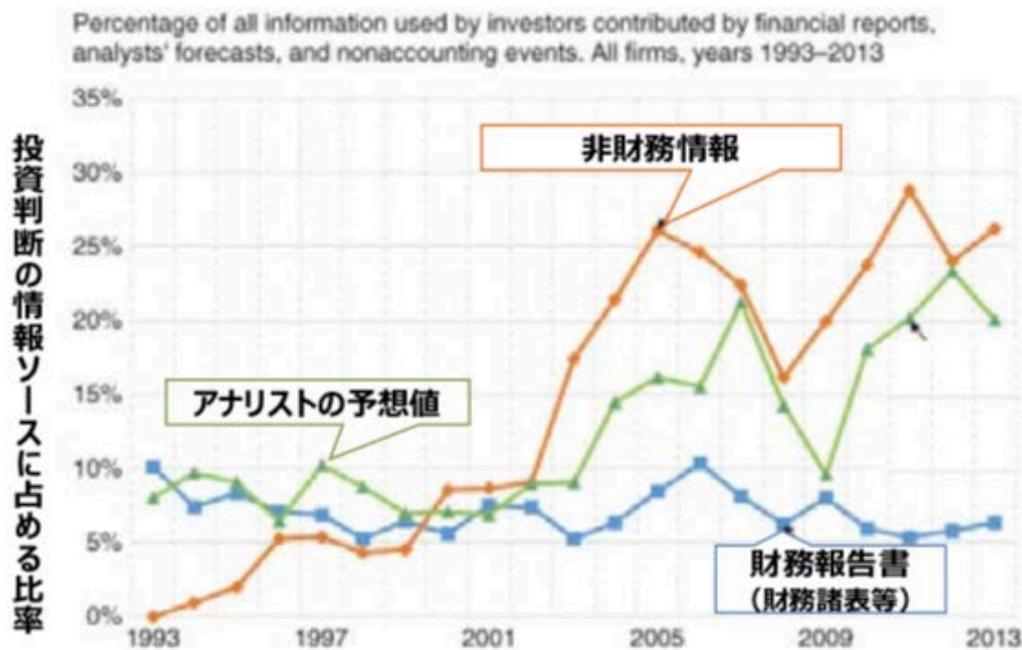
出所) 経済産業省 価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス
 EGS・非財務情報と無形資産投資

http://www.meti.go.jp/policy/economy/keiei_innovation/kigyoukaikai/Guidance.pdf

Investors Relations

適時開示情報についての判断は下記のように行う。

図表 41：株価変化に影響を与える情報ソースの変化



出典：The End of Accounting and the Path Forward for Investors and Managers (Baruch Lev, Feng Gu)

出所) 伊藤レポート2.0 持続的成長に向けた長期投資 (ESG・無形資産投資) 研究会報告書
<http://www.meti.go.jp/press/2017/10/20171026001/20171026001-1.pdf>

本来、ファンダメンタルズ（本質的価値）が変化するのは、決算短信、有価証券報告書に代表されるような財務情報の開示である。しかし、2001年以降、非財務情報とそれに基づくアナリストの予想が株価に影響を与える情報ソースだと考えられるようになった。

非財務情報から得られる情報は「パズルの一片」のような断片的情報であるが、それをアナリストの力量で価値創造プロセスにはめ込み、収益予想につながる情報に転換することが重要との意見が示された。

Impact of Institutional Investors

国内の機関投資家と外国人投資家の影響について、動向を判断し、その影響を収益機会にする。

2017年 2017 (1/4 - 12/29)

東証第一部総売買高
(売り買い合計)

Total trading volume	980,767,647
----------------------	-------------

総売買高に占める合計及び自己・委託別比率
Ratio of proprietary brokerage trading

総計 Total	自己取引 Proprietary	委託取引 Brokerage
96.0%	13.5%	82.5%

		01/04~12/29		
		株数 Shares	比率 Ratio	差引き Balance
自己計 Proprietary	売り Sales	64,471,658	13.7	
	買い Purchases	67,934,776	14.4	3,463,118
	合計 Total	132,406,434	14.1	
委託計 Brokerage	売り Sales	406,075,946	86.3	-3,369,147
	買い Purchases	402,706,799	85.6	
	合計 Total	808,782,745	85.9	
総計 Total	売り Sales	470,547,604	100.0	
	買い Purchases	470,641,575	100.0	93,971
	合計 Total	941,189,179	100.0	

委託内訳 Brokerage Trading

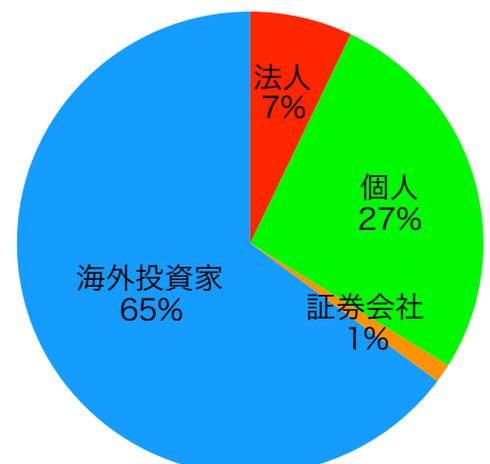
法人 Institutions	売り Sales	29,138,285	7.2	-960,066
	買い Purchases	28,178,219	7.0	
	合計 Total	57,316,504	7.1	
個人 Individuals	売り Sales	109,981,164	27.1	-3,522,964
	買い Purchases	106,458,200	26.4	
	合計 Total	216,439,364	26.8	
海外投資家 Foreigners	売り Sales	261,625,370	64.4	
	買い Purchases	262,913,979	65.3	1,288,609
	合計 Total	524,539,349	64.9	
証券会社 Securities Cos.	売り Sales	5,331,127	1.3	-174,726
	買い Purchases	5,156,401	1.3	
	合計 Total	10,487,528	1.3	

出所) 日本取引所グループ 投資部門別売買状況

https://www.jpx.co.jp/markets/statistics-equities/investor-type/nlsgeu000002vn18-att/stock_vol_1_y17.pdf

東証一部では海外投資家の売買代金が64.9%を占める。

東証一部の売買状況



2017年 2017 (1/4 - 12/29)

東証第二部総売買高
(売り買い合計)

Total trading volume	92,737,579
----------------------	------------

総売買高に占める合計及び自己・委託別比率

Ratio of proprietary brokerage trading

総計 Total	自己取引 Proprietary	委託取引 Brokerage
90.2%	2.5%	87.7%

		01/04~12/29		
		株数 Shares	比率 Ratio	差引き Balance
自己計 Proprietary	売り Sales	1,123,889	2.7	
	買い Purchases	1,184,997	2.8	61,108
	合計 Total	2,308,886	2.8	
委託計 Brokerage	売り Sales	40,666,051	97.3	-17,400
	買い Purchases	40,648,651	97.2	
	合計 Total	81,314,702	97.2	
総計 Total	売り Sales	41,789,940	100.0	
	買い Purchases	41,833,648	100.0	43,708
	合計 Total	83,623,588	100.0	

委託内訳 Brokerage Trading

法人 Institutions	売り Sales	855,193	2.1	-28,354
	買い Purchases	826,839	2.0	
	合計 Total	1,682,032	2.1	
個人 Individuals	売り Sales	27,087,815	66.6	
	買い Purchases	27,608,524	67.9	520,709
	合計 Total	54,696,339	67.3	
海外投資家 Foreigners	売り Sales	11,408,198	28.1	-484,686
	買い Purchases	10,923,512	26.9	
	合計 Total	22,331,710	27.5	
証券会社 Securities Cos.	売り Sales	1,314,845	3.2	-25,069
	買い Purchases	1,289,776	3.2	
	合計 Total	2,604,621	3.2	

出所) 日本取引所グループ 投資部門別売買状況

https://www.jpx.co.jp/markets/statistics-equities/investor-type/nlsgeu000002vn18-att/stock_vol_1_y17.pdf

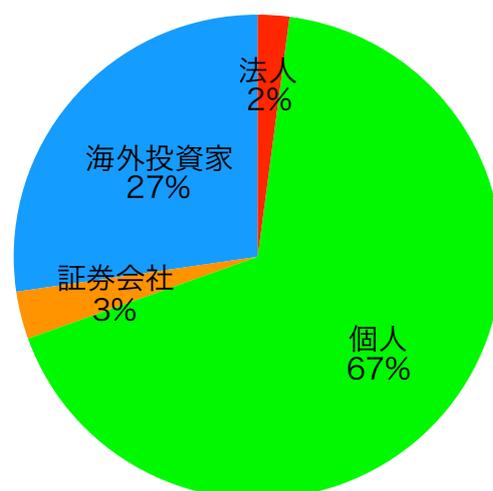
東証二部では、個人が67.9%、海外投資家が27.5%

東証マザーズでは、個人が66.5%、海外投資家が29.0%

東証JASDAQでは、個人が70.2%、海外投資家が23.7%

マーケットによって、メインプレイヤーが異なる。
反対売買しているプレイヤーを想定して取引を行う。

東証二部の売買状況

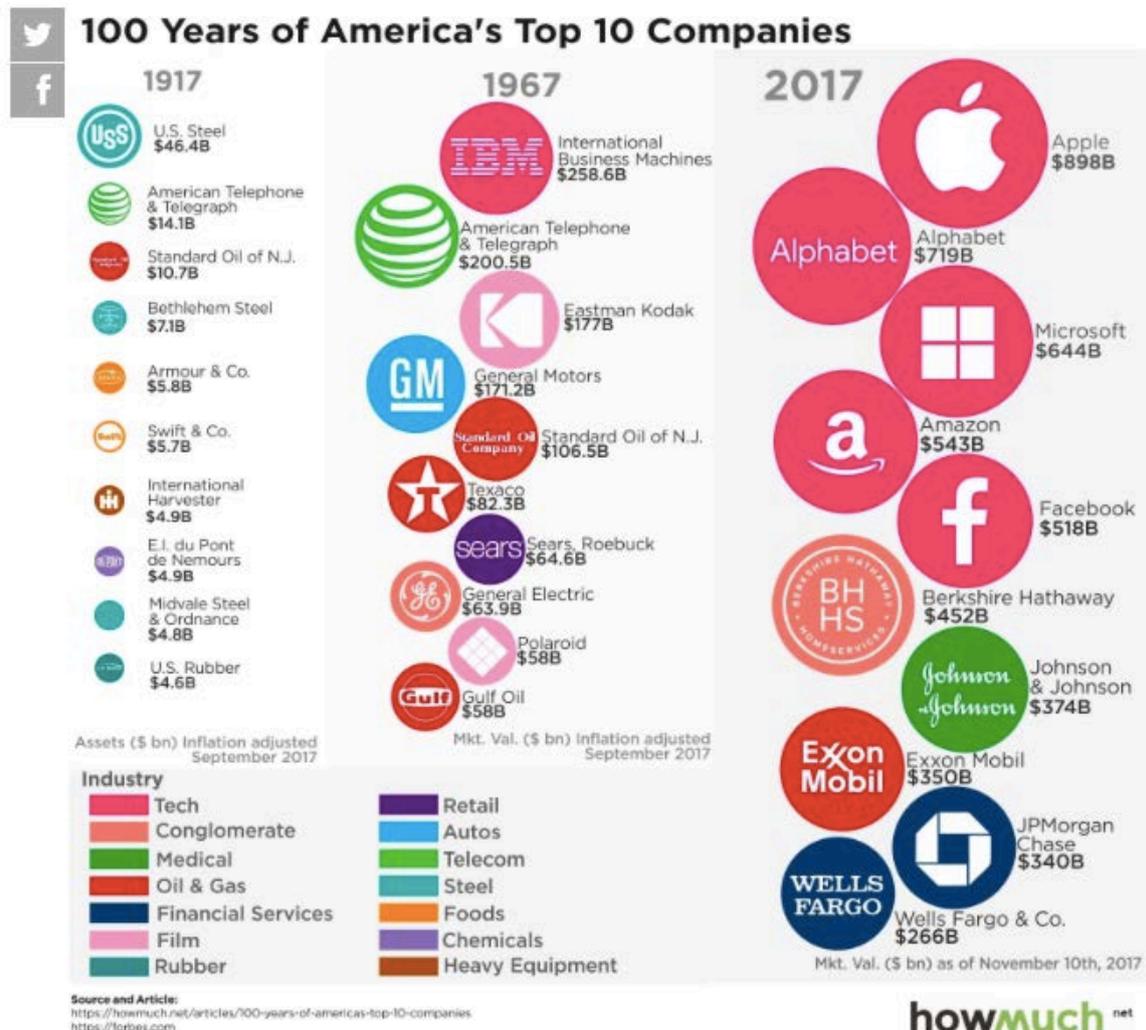


100 Years History

過去100年間の米国の時価総額上位企業の変化から、月の変化を読む。

A Century of America's Top 10 Companies, in One Chart

Economists like to explain the constant churn of the economy as “creative destruction.” It implies a silver lining when a single company breaks up—something better might take its place. An interesting way to think about this concept is by looking at historical examples of companies that have come and gone. That’s exactly what our new chart does.



出所) A Century of America's Top 10 Company, in One Chart

<https://howmuch.net/articles/100-years-of-americas-top-10-companies>

Responsible for Investment

弊社は、投資持株会社として、下記の原則や法律を遵守し、取引を行う。

□PRI（国連責任投資原則）

A Blueprint for Responsible Investment



The six Principles for Responsible Investment

1. We will incorporate ESG issues into investment analysis and decision-making processes.
2. We will be active owners and incorporate ESG issues into our ownership policies and practices.
3. We will seek appropriate disclosure on ESG issues by the entities in which we invest.
4. We will promote acceptance and implementation of the Principles within the investment industry.
5. We will work together to enhance our effectiveness in implementing the Principles.
6. We will each report on our activities and progress towards implementing the Principles.

責任投資に関する 6つの原則

1. 私達は投資分析と意思決定のプロセスにESGの課題を組み込みます。
2. 私達は活動的な(株式)所有者になり、(株式の)所有方針と所有慣行にESG課題を組み入れます。
3. 私達は、投資対象の主体に対してESG課題について適切な開示を求めます。
4. 私達は、資産運用業界において本原則が受け入れられ、実行に移されるように働きかけを行います。
5. 私達は、本原則を実行する際の効果を高めるために協働します。
6. 私達は、本原則の実行に関する活動状況や進捗状況に関して報告します。



出所) PRI A Blueprint for Responsible Investment

<https://www.unpri.org/download?ac=1916> (英語版)

<https://www.unpri.org/download?ac=2973> (日本語版)

□環境省「21世紀金融行動原則」

参照) 環境省 持続可能な社会の形成に向けた金融行動原則

https://www.env.go.jp/policy/keiei_portal/common/pdf/principlesbooklet.A3.20150916.pdf

□金融庁「責任ある機関投資家」の諸原則

出所) 「責任ある機関投資家」の諸原則

《日本版スチュワードシップ・コード》 Standards Board for Alternative Investments

<https://www.fsa.go.jp/news/29/singi/20170529/01.pdf>

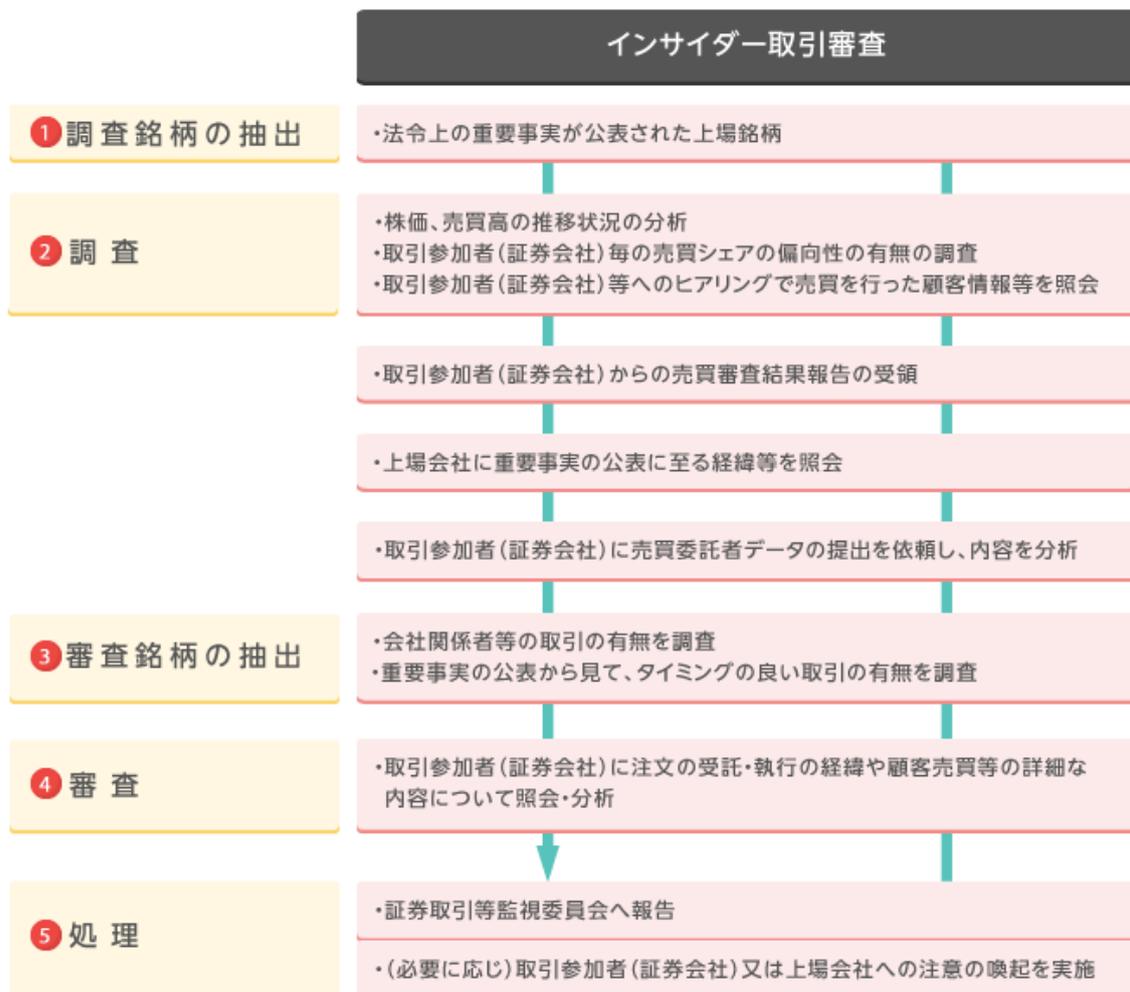
□インサイダー規制

参照) 日本取引所グループ インサイダー取引

<https://www.jpx.co.jp/regulation/preventing/insider/index.html>

参照) 日本取引所グループ 別紙 重要事実一覧表

https://www.jpx.co.jp/learning/tour/books-brochures/tvdivq0000003rx6-att/jy_stock.pdf



□証券取引等監視委員会（SESC）

出所) 平成29事務年度 証券モニタリング基本方針

https://www.fsa.go.jp/sesc/news/c_2017/2017/20171114-1/01.pdf

出所) 金融商品等取引業者検査マニュアル

<https://www.fsa.go.jp/sesc/kensa/manual/kinyusyouhin.pdf>

出所) 取引調査に関する基本方針

https://www.fsa.go.jp/sesc/news/c_2014/2014/20140401-1/01.pdf

出所) 開示検査に関する基本方針

https://www.fsa.go.jp/sesc/news/c_2013/2013/20130830-6/02.pdf

□金融商品取引法

http://elaws.e-gov.go.jp/search/elawsSearch/elaws_search/lsg0500/detail?lawId=323AC0000000025&openerCode=1

□犯罪による収益の移転防止に関する法律

http://elaws.e-gov.go.jp/search/elawsSearch/elaws_search/lsg0500/detail?lawId=419AC0000000022&openerCode=1

Link

Power of intangibles

<https://sfmagazine.com/post-entry/may-2017-the-power-of-intangibles/>

あどばる経営研究所 業務プロセスのリスク分析手法

<http://www.addval.jp/image/>

[A3B0A3B3A1A1B6C8CCB3A5D7A5EDA5BBA5B9A4CEA5EAA5B9A5AFCAACC0CFBCEACBA1A1CAA5EAA5B9A5AFA4CEC0F6A4A4BDD0A4B7BCEACBA1A1CB.pdf](http://www.addval.jp/image/A3B0A3B3A1A1B6C8CCB3A5D7A5EDA5BBA5B9A4CEA5EAA5B9A5AFCAACC0CFBCEACBA1A1CAA5EAA5B9A5AFA4CEC0F6A4A4BDD0A4B7BCEACBA1A1CB.pdf)

Forbes | The World's Billionaire List

<https://www.forbes.com/billionaires/list/#version:static>

VISUAL CAPITALIST The Jump from Millionaire to Billionaire

<https://www.visualcapitalist.com/jump-millionaire-to-billionaire/>

世界時価総額ランキング

https://www.180.co.jp/world_etf_adr/adr/ranking.htm

ネイサンの逆売り

<http://www.infonet.co.jp/ueyama/ip/episode/nathan.html>

アクティビストファンド一覧

<http://cns.main.jp/tokyoscott/wp-content/uploads/>

[2015/09/60477e4c13fe3ceb46133ec5ec5870c6.pdf](http://cns.main.jp/tokyoscott/wp-content/uploads/2015/09/60477e4c13fe3ceb46133ec5ec5870c6.pdf)

日本取引所グループ 重要事実一覧表

https://www.jpx.co.jp/learning/tour/books-brochures/tvdivq0000003rx6-att/jy_stock.pdf

NYダウ 超長期月足チャート

<http://baseviews.com/chart/dow-ja.html>

日経平均 超長期月足チャート

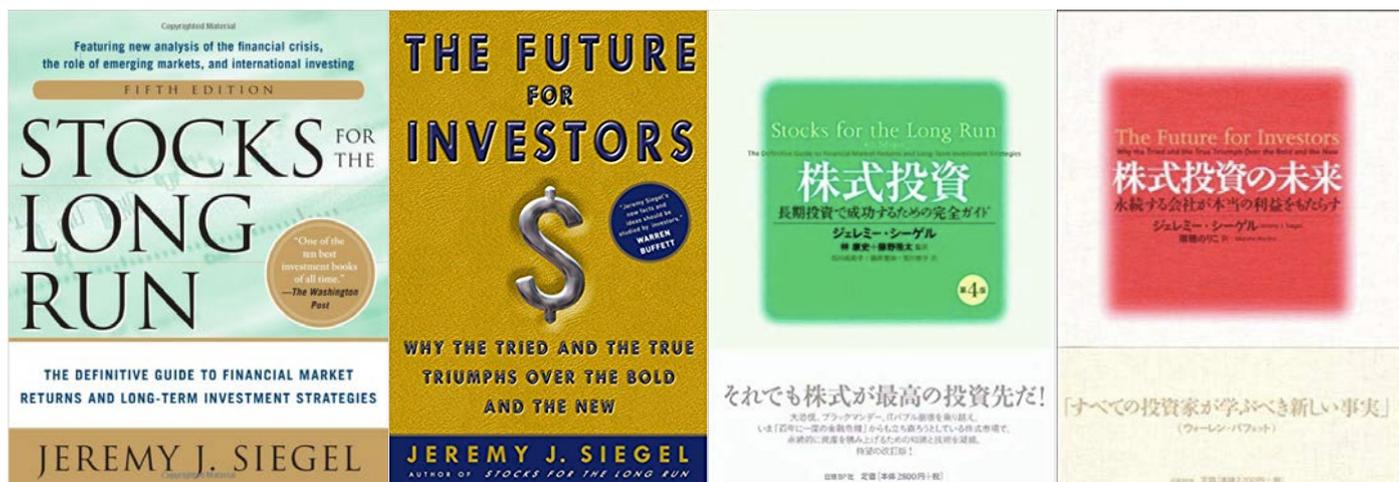
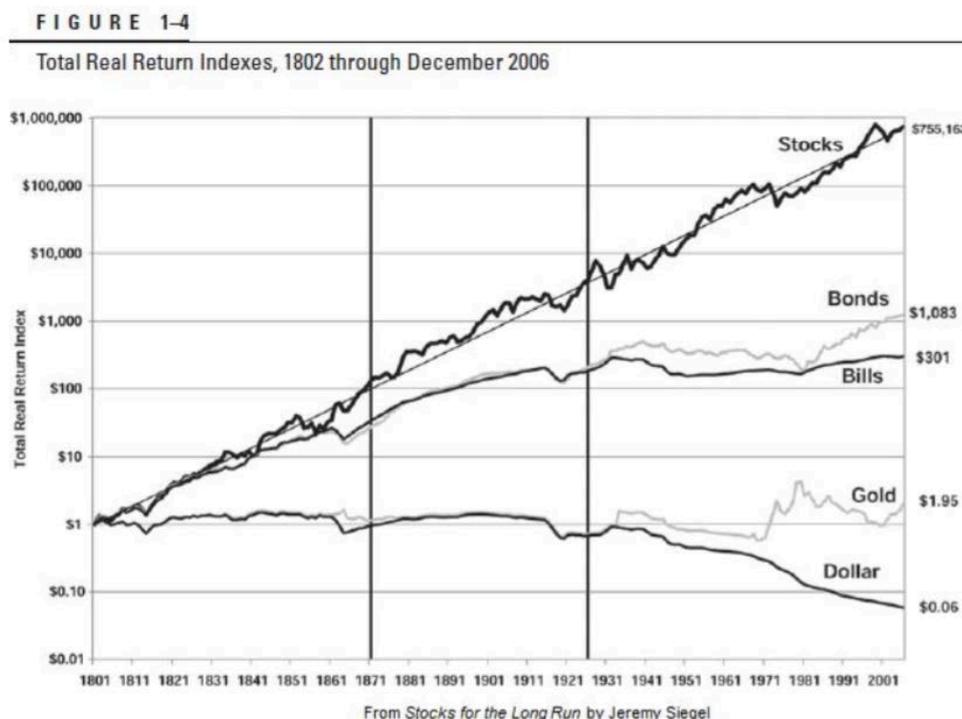
<http://baseviews.com/chart/nk225-j.html>

STOCK CHART.NET 株式チャート集

<http://www.stock-chart.net>

Trading Technique

下記の書籍、投資家、ヘッジファンド、持ち株会社を分析し、取引の参考情報としている。



Jeremy J. Siegel (2014) *Stocks for the Long Run* 5/E

Jeremy J. Siegel (2005) *Future for Investors*

ジェレミー・シーゲル(2005) 『株式投資の未来』

ジェレミー・シーゲル(2009) 『株式投資 第4版』



BERKSHIRE HATHAWAY

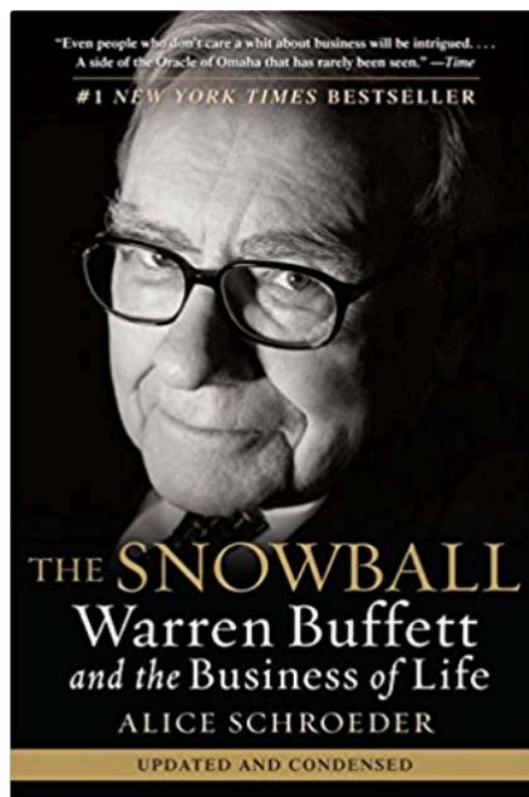
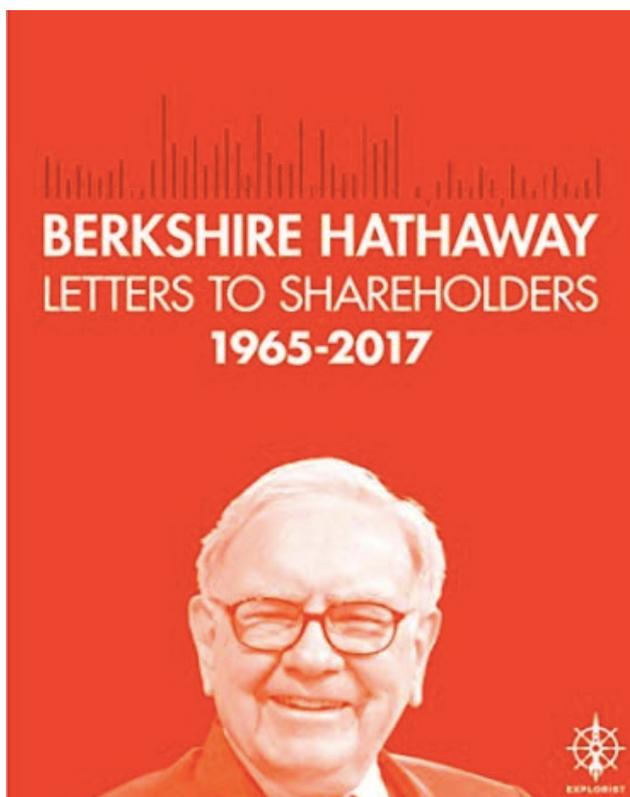
HomeServices

Berkshire Hathaway Inc.

<http://www.berkshirehathaway.com>

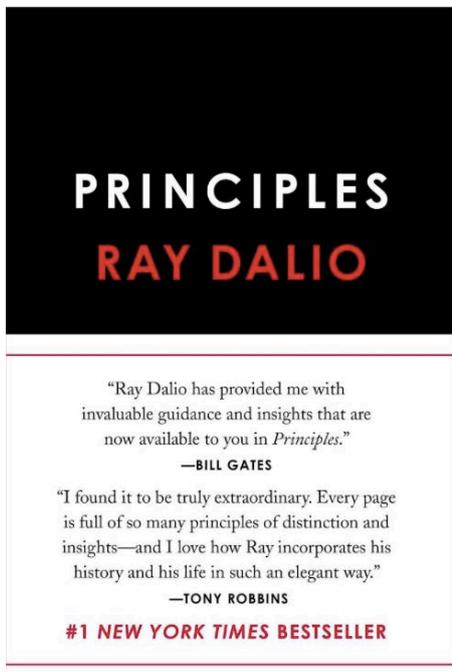
Berkshire Hathaway 2017 SEC Form 10-K

<http://www.berkshirehathaway.com/2017ar/201710-K.pdf>



Warren Buffett (2017) Berkshire Hathaway Letter to Shareholders

Alice Schroeder (2009) The Snowball : Warren Buffett and Business of Life

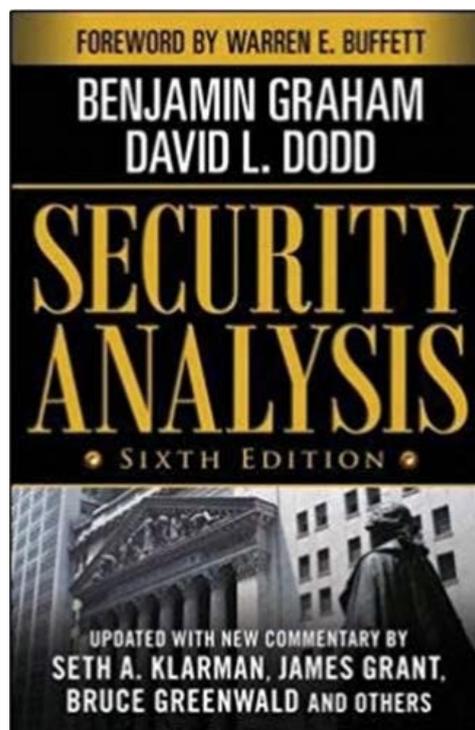
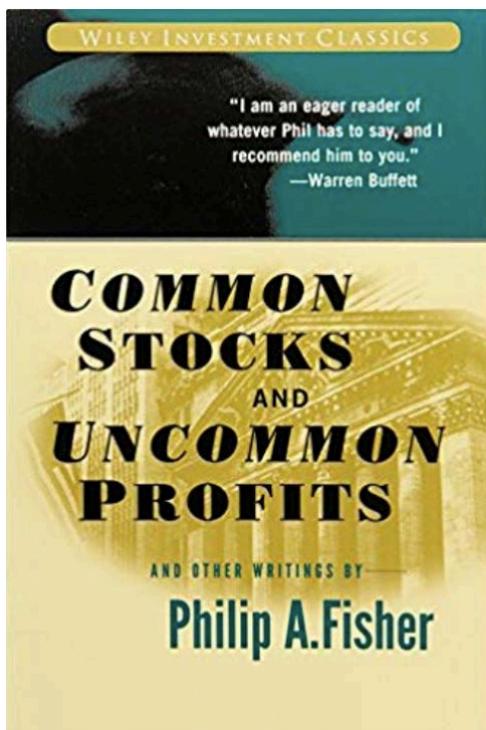


Ray Dalio (2017) PRINCIPLES

https://inside.bwater.com/publications/principles_excerpt

Bridgewater Associates, LP

<https://www.bridgewater.com>



Philip A. Fisher (2003) Common Stocks and Uncommon Profit and Other Writing

Benjamin Graham, David L. Dodd (1934) Security Analysis 6/E



株式会社オウケイウェイブ

名証セントレックス 3808

Profit of the Trade

資産の推移

■ 資産の推移の見方

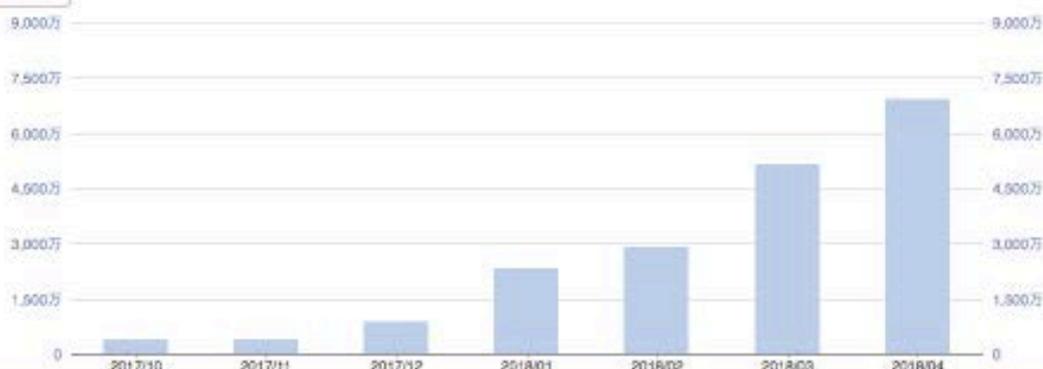
資産の推移をご覧いただけます。

→外貨資産残高はこちら

グラフ種類: 月 半 2017 年 10 月 ~ 2018 年 04 月 ▶ 表示する

<15ヵ月遡って表示する

■ 資産総額



[【最初のページへ】](#) [【前のページへ】](#)

1 2

	2017/12	2018/01	2018/02	2018/03	2018/04
資産総額	8,774,371	23,227,434	29,157,649	51,499,565	69,313,543
保有商品の評価額合計	8,719,300	23,173,500	28,707,000	51,391,180	69,185,600
国内株式	8,719,300	23,173,500	28,707,000	51,391,180	69,185,600
米国株式	0	0	0	0	0
中国株式	0	0	0	0	0
アセアン株式	0	0	0	0	0
投資信託	0	0	0	0	0
外貨建MMF	0	0	0	0	0
国内債券	0	0	0	0	0
外国債券	0	0	0	0	0
カバードワラント	0	0	0	0	0
空ラップ	0	0	0	0	0
預り金合計	55,071	53,934	450,649	108,385	127,943
預り金	55,071	53,934	450,649	108,385	127,943
外貨預り金	0	0	0	0	0
信用取引保証金	0	0	0	0	0
先物オプション取引証拠金	0	0	0	0	0
海外先物証拠金(円)	0	0	0	0	0
海外先物証拠金(USD)	0	0	0	0	0
信用評価損益	0	0	0	0	0
FX証拠金(純資産)	0	0	0	0	0
先物オプション評価損益	0	0	0	0	0
海外先物評価損益	0	0	0	0	0
金・プラチナ	-	-	-	-	-

実現損益 (国内株式) ☆

🔍 実現損益の見方

国内株式 投資信託 米国株式 中国株式 アセアン株式 債券 カバードワラント 金・プラチナ

期間: 種類: 口座:
 約定日: 年 月 日 ~ 年 月 日
 銘柄コード・銘柄名: 平均取得価額小数表示

利益金額合計 44,737,472 円 損失金額合計 0 円 実現損益合計 44,737,472 円

28件中1~20件表示

[\[次の8件\]](#)

約定日 受渡日	銘柄	口座	信用区分	取引	数量 売却/決済単価 [円]	売却/決済額 [円]	平均取得価額 [円]	実現損益 [円]	詳細
2018/05/21 2018/05/24	オウケイウェイヴ 3808	一般	-	売却	100株 5,070.0	506,475	1,160.00	390,475	
2018/05/21 2018/05/24	オウケイウェイヴ 3808	一般	-	売却	100株 5,070.0	506,475	1,160.00	390,475	
2018/05/21 2018/05/24	オウケイウェイヴ 3808	一般	-	売却	3,000株 5,070.0	15,209,006	1,160.00	11,728,991	
2018/05/22 2018/05/25	オウケイウェイヴ 3808	一般	-	売却	500株 5,680.0	2,839,006	1,160.00	2,259,004	
2018/05/22 2018/05/25	オウケイウェイヴ 3808	一般	-	売却	500株 5,690.0	2,844,006	1,160.00	2,264,004	
2018/05/22 2018/05/25	オウケイウェイヴ 3808	一般	-	売却	500株 5,720.0	2,859,006	1,160.00	2,279,004	
2018/05/22 2018/05/25	オウケイウェイヴ 3808	一般	-	売却	500株 5,750.0	2,874,006	1,160.00	2,294,004	
2018/05/22 2018/05/25	オウケイウェイヴ 3808	一般	-	売却	500株 5,760.0	2,879,006	1,160.00	2,299,004	
2018/05/22 2018/05/25	オウケイウェイヴ 3808	一般	-	売却	500株 5,800.0	2,899,006	1,160.00	2,319,004	
2018/05/22 2018/05/25	オウケイウェイヴ 3808	一般	-	売却	100株 5,800.0	579,801	1,160.00	463,801	
2018/05/22 2018/05/25	オウケイウェイヴ 3808	一般	-	売却	400株 5,810.0	2,323,205	1,160.00	1,859,203	
2018/05/22 2018/05/25	オウケイウェイヴ 3808	一般	-	売却	400株 5,840.0	2,335,204	1,160.00	1,871,202	
2018/05/22 2018/05/25	オウケイウェイヴ 3808	一般	-	売却	100株 5,850.0	584,802	1,160.00	468,802	
2018/05/23 2018/05/28	オウケイウェイヴ 3808	一般	-	売却	100株 5,000.0	499,899	1,160.00	383,899	
2018/05/23 2018/05/28	オウケイウェイヴ 3808	一般	-	売却	700株 5,010.0	3,506,305	1,160.00	2,694,302	
2018/05/23 2018/05/28	オウケイウェイヴ 3808	一般	-	売却	200株 5,020.0	1,003,802	1,160.00	771,801	
2018/05/23 2018/05/28	オウケイウェイヴ 3808	一般	-	売却	900株 5,020.0	4,517,006	1,160.00	3,473,002	
2018/05/24 2018/05/29	オウケイウェイヴ 3808	一般	-	売却	100株 4,405.0	440,395	1,160.00	324,395	
2018/05/24 2018/05/29	オウケイウェイヴ 3808	一般	-	売却	100株 4,410.0	440,902	1,160.00	324,902	
2018/05/24 2018/05/29	オウケイウェイヴ 3808	一般	-	売却	200株 4,415.0	882,803	1,160.00	650,802	

[\[次の8件\]](#)

28件中21~28件表示

[\[前の20件\]](#)

約定日 受渡日	銘柄	口座	信用区分	取引	数量 売却/決済単価 [円]	売却/決済額 [円]	平均取得価額 [円]	実現損益 [円]	詳細
2018/05/24 2018/05/29	オウケイウェイヴ 3808	一般	-	売却	500株 4,420.0	2,209,501	1,160.00	1,629,499	
2018/05/24 2018/05/29	オウケイウェイヴ 3808	一般	-	売却	200株 4,420.0	883,802	1,160.00	651,801	
2018/05/24 2018/05/29	オウケイウェイヴ 3808	一般	-	売却	100株 4,425.0	442,401	1,160.00	326,401	
2018/05/24 2018/05/29	オウケイウェイヴ 3808	一般	-	売却	200株 4,430.0	885,802	1,160.00	653,801	
2018/05/24 2018/05/29	オウケイウェイヴ 3808	一般	-	売却	200株 4,430.0	885,802	1,160.00	653,801	
2018/05/24 2018/05/29	オウケイウェイヴ 3808	一般	-	売却	100株 4,435.0	443,401	1,160.00	327,401	
2018/05/24 2018/05/29	オウケイウェイヴ 3808	一般	-	売却	200株 4,440.0	887,802	1,160.00	655,801	
2018/05/24 2018/05/29	オウケイウェイヴ 3808	一般	-	売却	100株 4,450.0	444,901	1,160.00	328,891	

[\[前の20件\]](#)

Track Record

70件中1～20件表示

[\[次の20件\]](#)

約定日 受渡日	銘柄	口座	取引 売買	信用区分 弁済期限	数量 単価 [円]	手数料 [円] 税金 [円]	諸費用 [円] 税区分	受渡金額 [円]	詳細
2017/11/28 2017/12/01	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 買付	- -	400 株 550.0	341 27	- -	220,368	
2017/11/29 2017/12/04	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 買付	- -	100 株 575.0	54 4	- -	57,558	
2017/11/29 2017/12/04	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 買付	- -	400 株 572.0	218 17	- -	229,035	
2017/11/29 2017/12/04	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 買付	- -	400 株 567.0	272 21	- -	227,093	
2017/11/29 2017/12/04	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 買付	- -	200 株 565.0	109 9	- -	113,118	
2017/11/29 2017/12/04	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 買付	- -	300 株 564.0	163 12	- -	169,375	
2017/12/06 2017/12/11	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 買付	- -	200 株 575.0	110 9	- -	115,119	
2017/12/06 2017/12/11	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 買付	- -	100 株 574.0	54 4	- -	57,458	
2017/12/06 2017/12/11	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 買付	- -	500 株 574.0	196 17	- -	287,213	
2017/12/06 2017/12/11	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 買付	- -	100 株 573.0	38 2	- -	57,340	
2017/12/06 2017/12/11	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 買付	- -	100 株 572.0	54 4	- -	57,258	
2017/12/06 2017/12/11	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 買付	- -	100 株 570.0	38 2	- -	57,040	
2017/12/06 2017/12/11	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 買付	- -	400 株 570.0	218 17	- -	228,235	
2017/12/06 2017/12/11	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 買付	- -	100 株 569.0	54 4	- -	56,958	
2017/12/06 2017/12/11	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 買付	- -	100 株 569.0	54 4	- -	56,958	
2017/12/06 2017/12/11	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 買付	- -	700 株 562.0	272 21	- -	393,693	
2017/12/12 2017/12/15	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 買付	- -	500 株 559.0	272 21	- -	279,793	
2017/12/19 2017/12/22	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 買付	- -	400 株 550.0	272 21	- -	220,293	
2017/12/25 2017/12/28	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 買付	- -	100 株 565.0	53 5	- -	56,558	
2017/12/25 2017/12/28	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 買付	- -	100 株 562.0	52 3	- -	56,255	

[\[次の20件\]](#)

70件中41~60件表示

[\[前の20件\]](#) [次の10件\]](#)

約定日 受渡日	銘柄	口座	取引 売買	信用区分 弁済期限	数量 単価 [円]	手数料 [円] 税金 [円]	諸費用 [円] 税区分	受渡金額 [円]	詳細
2018/02/16 2018/02/21	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 買付	- -	100 株 1,807.0	36 2	- -	180,738	
2018/02/16 2018/02/21	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 買付	- -	100 株 1,796.0	36 2	- -	179,638	
2018/05/21 2018/05/24	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 売付	- -	100 株 5,070.0	487 38	- 申告	506,475	
2018/05/21 2018/05/24	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 売付	- -	100 株 5,070.0	487 38	- 申告	506,475	
2018/05/21 2018/05/24	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 売付	- -	3,000 株 5,070.0	921 73	- 申告	15,209,006	
2018/05/22 2018/05/25	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 売付	- -	100 株 5,850.0	184 14	- 申告	584,802	
2018/05/22 2018/05/25	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 売付	- -	400 株 5,840.0	737 59	- 申告	2,335,204	
2018/05/22 2018/05/25	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 売付	- -	400 株 5,810.0	737 58	- 申告	2,323,205	
2018/05/22 2018/05/25	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 売付	- -	100 株 5,800.0	184 15	- 申告	579,801	
2018/05/22 2018/05/25	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 売付	- -	500 株 5,800.0	921 73	- 申告	2,899,006	
2018/05/22 2018/05/25	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 売付	- -	500 株 5,760.0	921 73	- 申告	2,879,006	
2018/05/22 2018/05/25	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 売付	- -	500 株 5,750.0	921 73	- 申告	2,874,006	
2018/05/22 2018/05/25	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 売付	- -	500 株 5,720.0	921 73	- 申告	2,859,006	
2018/05/22 2018/05/25	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 売付	- -	500 株 5,690.0	921 73	- 申告	2,844,006	
2018/05/22 2018/05/25	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 売付	- -	500 株 5,680.0	921 73	- 申告	2,839,006	
2018/05/23 2018/05/28	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 売付	- -	200 株 5,020.0	184 14	- 申告	1,003,802	
2018/05/23 2018/05/28	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 売付	- -	900 株 5,020.0	921 73	- 申告	4,517,006	
2018/05/23 2018/05/28	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 売付	- -	700 株 5,010.0	644 51	- 申告	3,506,305	
2018/05/23 2018/05/28	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 売付	- -	100 株 5,000.0	93 8	- 申告	499,899	
2018/05/24 2018/05/29	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 売付	- -	100 株 4,450.0	92 7	- 申告	444,901	

[\[前の20件\]](#) [次の10件\]](#)

70件中61~70件表示

[\[前の20件\]](#)

約定日 受渡日	銘柄	口座	取引 売買	信用区分 弁済期限	数量 単価 [円]	手数料 [円] 税金 [円]	諸費用 [円] 税区分	受渡金額 [円]	詳細
2018/05/24 2018/05/29	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 売付	- -	200 株 4,440.0	184 14	- 申告	887,802	
2018/05/24 2018/05/29	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 売付	- -	100 株 4,435.0	92 7	- 申告	443,401	
2018/05/24 2018/05/29	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 売付	- -	200 株 4,430.0	184 14	- 申告	885,802	
2018/05/24 2018/05/29	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 売付	- -	200 株 4,430.0	184 14	- 申告	885,802	
2018/05/24 2018/05/29	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 売付	- -	100 株 4,425.0	92 7	- 申告	442,401	
2018/05/24 2018/05/29	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 売付	- -	200 株 4,420.0	184 14	- 申告	883,802	
2018/05/24 2018/05/29	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 売付	- -	500 株 4,420.0	461 38	- 申告	2,209,501	
2018/05/24 2018/05/29	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 売付	- -	200 株 4,415.0	183 14	- 申告	882,803	
2018/05/24 2018/05/29	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 売付	- -	100 株 4,410.0	91 7	- 申告	440,902	
2018/05/24 2018/05/29	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 売付	- -	100 株 4,405.0	95 10	- 申告	440,395	

[\[前の20件\]](#)

70件中21~40件表示

[\[前の20件\]](#) [次の20件\]](#)

約定日 受渡日	銘柄	口座	取引 売買	信用区分 弁済期限	数量 単価 [円]	手数料 [円] 税金 [円]	諸費用 [円] 税区分	受渡金額 [円]	詳細
2018/02/06 2018/02/09	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 買付	- -	300 株 1,387.0	250 20	- -	416,370	
2018/02/06 2018/02/09	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 買付	- -	300 株 1,362.0	250 20	- -	408,870	
2018/02/06 2018/02/09	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 買付	- -	300 株 1,348.0	250 20	- -	404,670	
2018/02/06 2018/02/09	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 買付	- -	300 株 1,330.0	250 20	- -	399,270	
2018/02/06 2018/02/09	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 買付	- -	300 株 1,284.0	250 20	- -	385,470	
2018/02/16 2018/02/21	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 買付	- -	100 株 1,849.0	54 5	- -	184,959	
2018/02/16 2018/02/21	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 買付	- -	600 株 1,845.0	307 24	- -	1,107,331	
2018/02/16 2018/02/21	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 買付	- -	500 株 1,840.0	255 20	- -	920,275	
2018/02/16 2018/02/21	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 買付	- -	400 株 1,839.0	204 16	- -	735,820	
2018/02/16 2018/02/21	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 買付	- -	200 株 1,835.0	101 8	- -	367,109	
2018/02/16 2018/02/21	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 買付	- -	300 株 1,830.0	118 18	- -	549,136	
2018/02/16 2018/02/21	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 買付	- -	200 株 1,829.0	74 5	- -	365,879	
2018/02/16 2018/02/21	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 買付	- -	100 株 1,828.0	37 2	- -	182,839	
2018/02/16 2018/02/21	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 買付	- -	200 株 1,827.0	73 5	- -	365,478	
2018/02/16 2018/02/21	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 買付	- -	100 株 1,824.0	36 2	- -	182,438	
2018/02/16 2018/02/21	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 買付	- -	700 株 1,820.0	257 20	- -	1,274,277	
2018/02/16 2018/02/21	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 買付	- -	100 株 1,817.0	36 2	- -	181,738	
2018/02/16 2018/02/21	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 買付	- -	200 株 1,815.0	73 5	- -	363,078	
2018/02/16 2018/02/21	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 買付	- -	300 株 1,810.0	109 8	- -	543,117	
2018/02/16 2018/02/21	オウケイウェイヴ 3808 名証	一般	現物 買付	- -	100 株 1,808.0	36 2	- -	180,838	

[\[前の20件\]](#) [次の20件\]](#)

Track Record

3808 株式会社オウケイウェイブの取引概要。

2017年11月28日～2018年2月16日までで11,100株を現物買い付け。

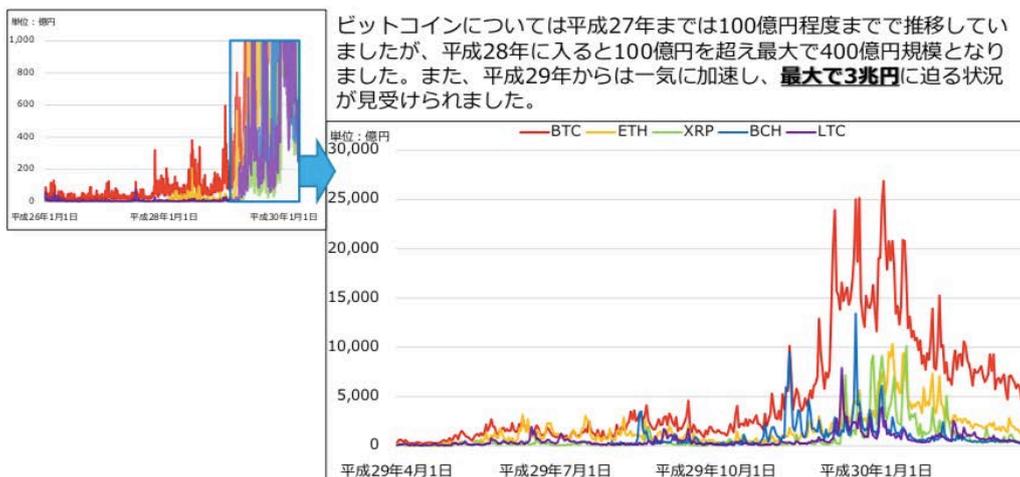
2018年5月21日～2018年5月24日までで11,100株を現物売り付け。

実現損失 0円

実現利益 44,737,472円

Blockchain Market

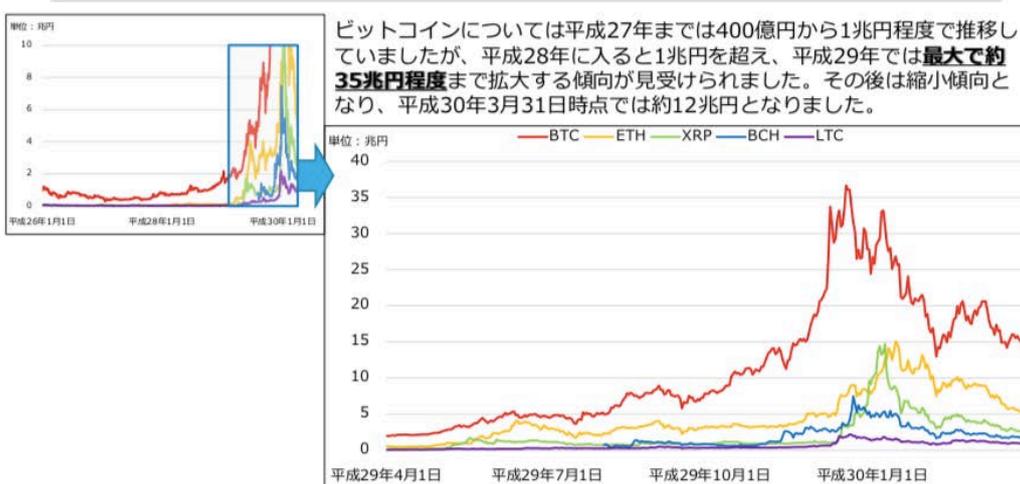
1. グローバルでの取引状況 1-2 主要通貨一日あたりの取引量推移①



※取引量順における主要5通貨を選定し、平成26年1月～平成30年3月の期間を対象としています。
※イーサリアム：平成27年7月リリース、ビットコインキャッシュ：平成29年8月リリース

(出典：<https://coinmarketcap.com/>)

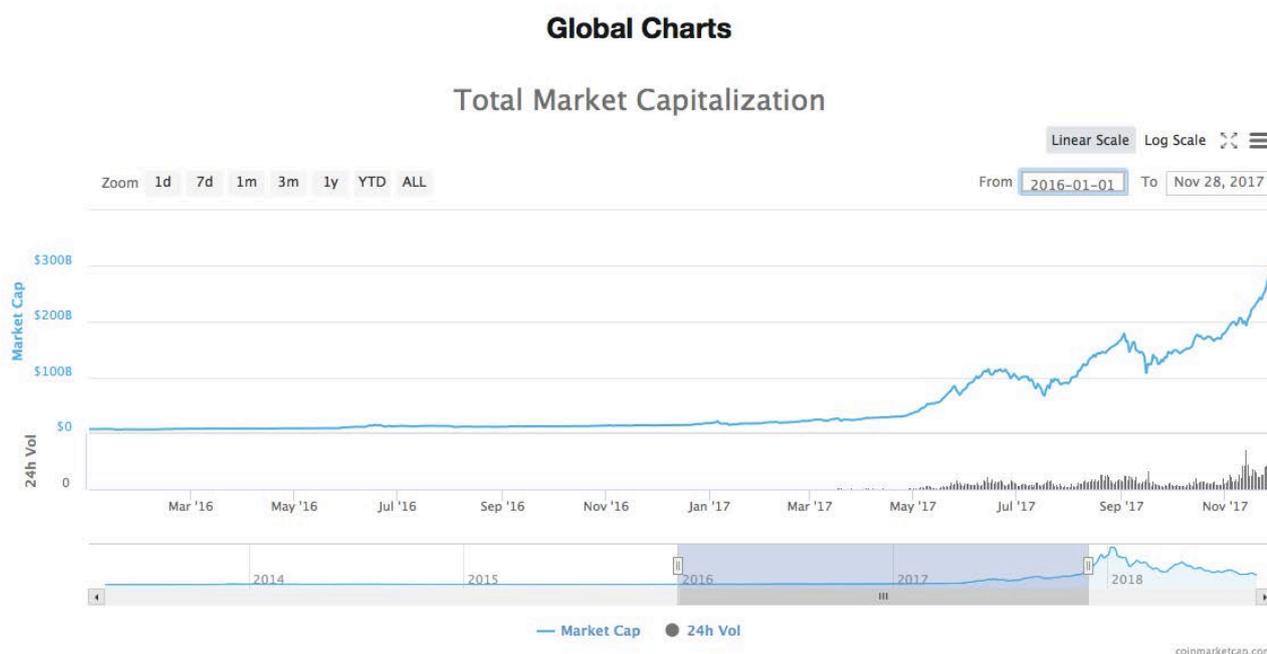
1. グローバルでの取引状況 1-4 主要通貨の時価総額推移②



※取引量順における主要5通貨を選定し、平成26年1月～平成30年3月の期間を対象としています。
※イーサリアム：平成27年7月リリース、ビットコインキャッシュ：平成29年8月リリース

(出典：<https://coinmarketcap.com/>)

2017年11月時点までの仮想通貨の市場規模の推移。



出所) CoinMarketCap

<https://coinmarketcap.com/charts/>

一般社団法人 日本ブロックチェーン協会 (JBA)

<http://jba-web.jp>

一般社団法人 日本仮想通貨ビジネス協会

<https://cryptocurrency-association.org>

一般社団法人 日本仮想通貨交換業協会 (JVCEA)

<https://jvcea.or.jp>

以上のデータから、仮想通貨やブロックチェーン業界は成長すると考え、このセクターから比較優位性の高い企業を選定することとした。

Industry Analysis

ブロックチェーン、仮想通貨関連の上場企業には下記のような企業が存在する。

1400 ルーデン

- ・不動産売買、仲介にスマートコントラクトを実装する
- ・不動産売買、仲介の費用をビットコイン決済可能とする
- ・ルーデンコインの発行

2144 やまねメディカル

- ・サービス付き高齢者向き住宅
- ・デイサービス
- ・暗号通貨推進室、暗号通貨研究室

2315 カイカ

- ・金融、流通、小売、医療、情報通信業のシステム開発、保守、コンサルティング
- ・仮想通貨交換所システムの外販

2330 フォーサイド

- ・通信事業者やコンテンツ販売業者へのコンテンツ販売
- ・不動産の賃貸管理、家賃保証
- ・M&Aアドバイザーなどの投資銀行業務
- ・アミューズメント機器景品の企画、制作、販売
- ・仮想通貨システムの開発、販売、保守、コンサルティング
- ・仮想通貨のマイニング、投融資、運用
- ・仮想通貨を利用した金融派生商品の開発、運用

2338 ファステップス

- ・スマートフォンアプリ開発、システムの受託開発
- ・香港での仮想通貨取引所の開設、運用
- ・子会社のFASTEPS SINGAPORE PTE. LTD. において、シンガポールでの仮想通貨取引所の開設、運用

2743 ピクセルカンパニーズ

- ・太陽光発電施設や小形風力発電など、再生可能エネルギー発電施設の企画、販売、取次
- ・金融機関を中心に、サーバーシステム開発やエンジニア派遣による技術支援サービス等、システムインテグレーション
- ・カジノゲーミングマシンの企画、開発、製造
- ・仮想通貨マイニングマシンの販売、運用、保守管理

3121 マーチャント・バンカーズ

- ・中国の企業、不動産に対する投資運用
- ・国内のホテル、ボウリング場、アミューズメントパークの運用、管理
- ・病院給食の受託、提供
- ・海外展開に関するコンサルティング
- ・仮想通貨やブロックチェーン、ICOに関するコンサルティング
- ・仮想通貨交換業者BTCボックス社との資本業務提携

3230 スターマイカ

- ・首都圏を中心とした中古マンションの賃貸管理、販売
- ・不動産の売買仲介、賃貸仲介、賃貸管理、建物管理、マンスリーマンション管理のノウハウのアドバイザー
- ・仮想通貨交換業者BitFlyerと提携し、東証一部上場企業で初めて、不動産売買の費用をビットコイン決済を導入

3688 VOYAGE GROUP

- ・広告配信プラットフォームの運営
- ・販促系インターネットメディアの企画、運営
- ・新卒採用支援のHR業務
- ・化粧品通販の企画、ダイレクト通販
- ・家事代行サービスのEC販売
- ・仮想通貨取引所の運営
- ・海外ゲームタイトルの国内向けマーケティング、セールス
- ・ベンチャー企業への投資

3690 ロックオン

- ・マーケティングプラットフォーム事業
- ・商流プラットフォーム事業
- ・テックビューロ株式会社と提携し、自社の国内No.1のECオープンソース「EC-CUBE」の決済に仮想通貨決済を導入

3691 リアルワールド

- ・アフィリエイト広告を集約したポイントメディアサイト
- ・クラウドソーシングサイトの運営
- ・ポイントをAmazonギフト、Suica、仮想通貨などに交換可能

3696 セレス

- ・「モッピー」、「モバトク」、「お財布.com」などのポイントメディアの運営
- ・採用課金型アルバイト採用サイト、無料コミックサイトの運営
- ・仮想通貨取引所ビットバンクへ出資を行い、持分適用法関連会社に
- ・関連会社の株式会社マーキュリーにて仮想通貨交換業の登録申請
- ・スマートフォン決済、仮想通貨決済などを行うFintech事業へのベンチャー投資

3769 GMOペイメントゲートウェイ

- ・オンライン課金、継続課金などの決済代行サービス（クレジットカード決済、コンビニ収納、電子マネー、Pay-easy、代行、口座引落、ネット銀行決済、多通貨決済etc）
- ・キャッシュフロー改善のための早期入金サービス、成長資金を融資するトランザクションレンディング
- ・消費者が商品を受け取った後に、コンビニや郵便局などから代金を支払う「GMO後払い」
- ・2014.9.22 決済事業者として日本で初めて、ビットコイン決済をサービスを開始

3774 インターネットイニシアティブジャパン

- ・インターネット接続サービス、WANサービス、アウトソーシングサービス、システムインテグレーション及びネットワークに関連する機器の販売等のネットワーク関連役務の提供
- ・持分適用法関連会社の株式会社の株式会社ディーカレットとデジタル通貨決済サービスを提供

3775 ガイアックス

- ・ソーシャルメディアの投稿モニタリング、カスタマーサポート業務
- ・WEBシステムの受託開発コンサルティング、パッケージソリューション、システムインテグレーション
- ・シェアリングエコノミー関連企業に対する投資、育成支援
- ・シェアリングエコノミー関連サービスの企画、運営、新規事業開発
- ・ブロックチェーン技術をして、世界初の旅行マッチングサービス

3778 さくらインターネット

- ・データセンターの運営、レンタルサーバーの提供、VPS・クラウドサービス
- ・テックビューロ社と提携し、「さくらのクラウド」でブロックチェーンの実証実験環境「mijinクラウドチェーンβ」を提供
- ・社長はブロックチェーン推進協会（BCCC）の理事

3798 ULSベルコ

- ・顧客企業の競争優位性を支える戦略的IT投資領域におけるコンサルテーション及び受託開発からなるコンサルティング事業を展開
- ・連結子会社の株式会社ウルシステムズが仮想通貨取引所のQUINE株式会社と提携し、仮想通貨QASH独自のブロックチェーン開発

3825 リミックスポイント

- ・子会社である仮想通貨交換業社の株式会社ビットポイントジャパンにて、仮想通貨の交換業、取引業、仮想通貨レバレッジ取引、FX取引、仮想通貨送受金サービスの提供
- ・エネルギー開発システムの開発、販売
- ・省エネルギー化コンサルティング
- ・省エネルギー関連機器設備の販売、電力販売
- ・中古車販売に関するコンサルティング、中古自動車の販売

3853 インフォテリア

- ・ソフトウェア製品を企画・設計・開発し、その使用許諾権(ライセンス)を販売

- ・当社ソフトウェア製品の導入先に対して技術サポート(問合せ対応)及び製品の更新(新しいOS※への対応、機能の拡充、不具合の修正)など運用支援を行うサポート業務
- ・ブロックチェーン技術による文書改竄検知ソリューションの提供

3917 アイリッジ

- ・O2Oアプリの企画・開発、集客・販売促進等の企画・運用支援(O2Oマーケティング)を行い、企業のO2Oを支援 ※O2O：オンラインtoオフラインとは消費者にWEBサイトやアプリを通じて消費者に情報を提供し、実店舗（オフライン）への集客や販売促進に繋げること
- ・ハウステンボス株式会社に対して、決済システムとして「（仮称）テンボスコイン」を導入
- ・木更津市役所、木更津商工会議所、君津信用組合が取り組む電子通貨領域「（仮称）アクアコイン」を開発支援

6093 エスクロー・エージェント・ジャパン

- ・不動産取引におけるエスクロー業務 ※エスクロー業務とは、不動産取引、金融商品の信託取引において、第三者が取引の事務、履行を行い、取引の安全性を確保すること
- ・司法書士業務、オンライン登記業務などのシステムの開発、運用、支援パッケージの提供
- ・建物完成、引き渡しサービス
- ・非対面決済サービス
- ・金融機関等への人材派遣サービス
- ・金銭消費貸借契約のクロージング代行業業
- ・不動産オークション事業
- ・不動産取引におけるブロックチェーンへの権利記録の提供

8698 マネックスグループ

- ・金融商品取引業
- ・投資運用業、代理業、助言業
- ・資金調達およびグループ内への融資
- ・システム開発、運営、ソフトウェア販売
- ・投資事業有限責任組合によるファンドの運営
- ・株式会社静岡銀行の運営
- ・コインチェック株式会社を完全子会社化

8732 マネーパートナーズグループ

- ・外国為替証拠金取引
- ・外国為替取引システムのホワイトラベルの提供
- ・システムの設計、管理、保守、点検
- ・仮想通貨交換業

9449 GMOインターネット

- ・ドメイン提供
- ・クラウドホスティング
- ・ネットショップ構築ASPサービス
- ・CtoCハンドメイドマーケットの運営

- ・ショッピングモールの運営
- ・EC事業者支援
- ・電子証明書発行サービス
- ・インターネット接続サービス
- ・自社メディアの開発、運営
- ・SEMメディアの開発
- ・オンライン証券取引所
- ・仮想通貨取引所の運営
- ・スマートフォン向けゲーム、オンラインゲームの運営
- ・インターネット関連事業を中心とした未上場企業への投資

Business of OKWAVE

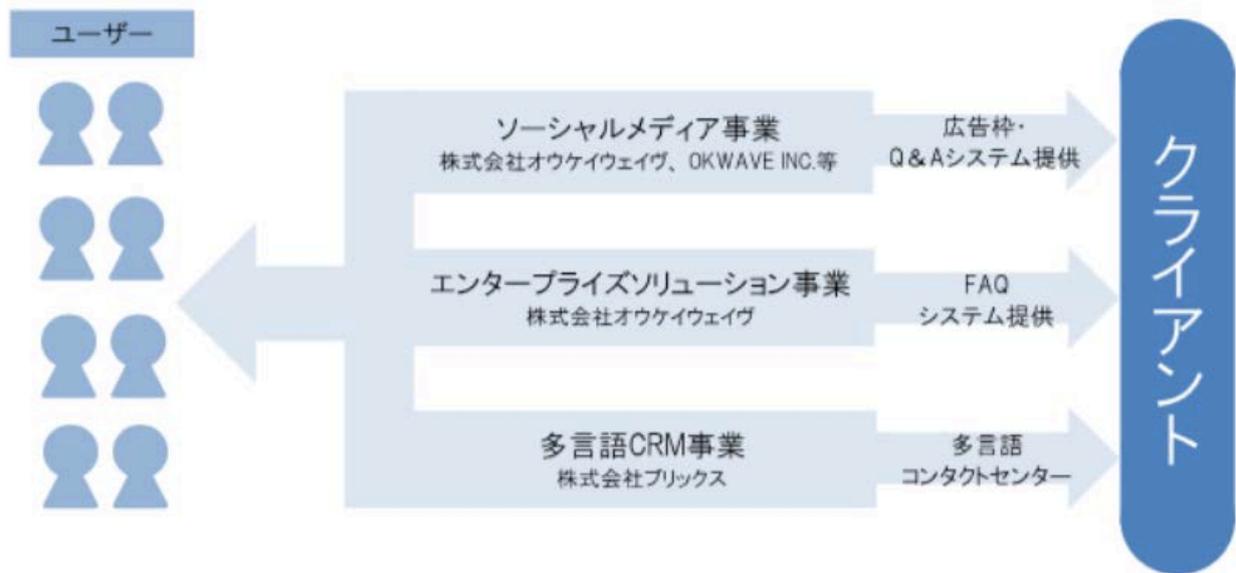
株式会社オウケイウェイブは下記の事業を行っている。

3808 株式会社オウケイウェイブ

<https://www.okwave.co.jp>

会社概要 <small>Company Profile</small>		<small>会社概要 沿革 受賞履歴 メディア紹介</small>																							
社名	株式会社オウケイウェイブ (英文表記: OKWAVE)																								
所在地	<p>● 本社</p> <p>〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-19-15 ウノサワ東急ビル5階 【アクセスマップ】 TEL:03-5793-1191 (代表) FAX:03-5793-1192</p> <p>● 西日本支社</p> <p>〒530-0011 大阪市北区大深町3番1号 グランフロント大阪ナレッジキャピタル タワーC7階GVH内 【アクセスマップ】 TEL:06-6359-1358</p>																								
設立	平成11 (1999) 年7月																								
資本金	984百万円 (2017年6月30日現在)																								
役員	<table><tbody><tr><td>代表取締役会長</td><td>兼元 謙任 (かねもと かねとう) twitter facebook</td></tr><tr><td>代表取締役社長</td><td>松田 元</td></tr><tr><td>取締役副社長</td><td>福田 道夫</td></tr><tr><td>取締役</td><td>野崎 正徳</td></tr><tr><td>取締役</td><td>佐藤 哲也</td></tr><tr><td>取締役 (社外)</td><td>濱野 斗百礼 (スマートスキャン株式会社 代表取締役)</td></tr><tr><td>取締役 (社外)</td><td>今野 由梨 (ダイヤル・サービス株式会社 代表取締役社長)</td></tr><tr><td>常勤監査役 (社外)</td><td>佐藤 敬幸</td></tr><tr><td>監査役 (社外)</td><td>秦 信行 (学校法人國學院大學 教授)</td></tr><tr><td>監査役 (社外)</td><td>本多 昭次 (株式会社竹中パートナーズ シニアアドバイザー)</td></tr><tr><td>監査役 (社外)</td><td>六川 浩明 (小笠原六川国際総合法律事務所 代表パートナー弁護士)</td></tr></tbody></table>			代表取締役会長	兼元 謙任 (かねもと かねとう) twitter facebook	代表取締役社長	松田 元	取締役副社長	福田 道夫	取締役	野崎 正徳	取締役	佐藤 哲也	取締役 (社外)	濱野 斗百礼 (スマートスキャン株式会社 代表取締役)	取締役 (社外)	今野 由梨 (ダイヤル・サービス株式会社 代表取締役社長)	常勤監査役 (社外)	佐藤 敬幸	監査役 (社外)	秦 信行 (学校法人國學院大學 教授)	監査役 (社外)	本多 昭次 (株式会社竹中パートナーズ シニアアドバイザー)	監査役 (社外)	六川 浩明 (小笠原六川国際総合法律事務所 代表パートナー弁護士)
代表取締役会長	兼元 謙任 (かねもと かねとう) twitter facebook																								
代表取締役社長	松田 元																								
取締役副社長	福田 道夫																								
取締役	野崎 正徳																								
取締役	佐藤 哲也																								
取締役 (社外)	濱野 斗百礼 (スマートスキャン株式会社 代表取締役)																								
取締役 (社外)	今野 由梨 (ダイヤル・サービス株式会社 代表取締役社長)																								
常勤監査役 (社外)	佐藤 敬幸																								
監査役 (社外)	秦 信行 (学校法人國學院大學 教授)																								
監査役 (社外)	本多 昭次 (株式会社竹中パートナーズ シニアアドバイザー)																								
監査役 (社外)	六川 浩明 (小笠原六川国際総合法律事務所 代表パートナー弁護士)																								
アドバイザー	<table><tbody><tr><td>特別顧問 (コンプライアンス分野ほか)</td><td>大森 泰人</td></tr><tr><td>セキュリティ・エグゼクティブ・アドバイザー</td><td>岡田 良太郎 (株式会社アスタリスク・リサーチ 代表取締役 エグゼクティブ・リサーチャ)</td></tr></tbody></table>			特別顧問 (コンプライアンス分野ほか)	大森 泰人	セキュリティ・エグゼクティブ・アドバイザー	岡田 良太郎 (株式会社アスタリスク・リサーチ 代表取締役 エグゼクティブ・リサーチャ)																		
特別顧問 (コンプライアンス分野ほか)	大森 泰人																								
セキュリティ・エグゼクティブ・アドバイザー	岡田 良太郎 (株式会社アスタリスク・リサーチ 代表取締役 エグゼクティブ・リサーチャ)																								
従業員数	143名 (連結) 2017年6月30日現在																								
株主	兼元 謙任 マイクロソフトコーポレーション 株式会社インプレスホールディングス 他																								
証券コード	3808 (名証セントレックス)																								
事業内容	日本初、最大級のQ&Aサイト「OKWAVE」の運営及び関連する企業サービスの提供 ・ Q&A形式の情報交換コミュニティサイト運営 (OKWAVEなど) ・ FAQヘルプデスクソリューションの提供 (OKBIZ. for FAQ / Helpdesk Supportなど) ・ Q&Aサイトの問題解決力を活用したソリューションの提供 (OKBIZ. for Community Supportなど) ・ FAQ作成/支援コンサルティング																								
主な子会社	OKWAVE INC. 株式会社ブリックス 株式会社OKEIOS 株式会社OKGAIA OKfinc LTD. プレミア証券株式会社 OK BLOCKCHAIN CENTRE SDN. BHD.																								
主要取引先	第一生命保険株式会社 パナソニック株式会社 株式会社ビックカメラ 富士通株式会社 松井証券株式会社 マネックス証券株式会社 株式会社三井住友銀行 株式会社三菱UFJ銀行 楽天株式会社 ほか																								

[事業系統図]



出所) 平成29年6月期 有価証券報告書

http://faq.okwave.co.jp/attachment_file/faq?id=3768.pdf&site_domain=ir

これまで行ってきたQ&Aサイトの運営事業に加えて、仮想通貨Wowoo Projectを企画するIRを発表した。これによって、オウケイウェイヴの注目度が上がり、仮想通貨のICOによる資金調達で企業価値が向上すると判断し、ICOプラットフォーム事業のIRを持って、株の買い付けを開始した。

Consideration of IR

株式会社オウケイウェイブの適時開示に対して以下のような解釈をし、取引に反映させた。

2016年9月28日

知識流通システム『OKWAVE EBISU』を開発

<http://faq.okwave.co.jp/faq/show/2486?>

[back=front%2Fcategory%3Ashow&category_id=456&page=4&site_domain=ir&sort=sort_new&sort_order=desc](http://faq.okwave.co.jp/faq/show/2486?back=front%2Fcategory%3Ashow&category_id=456&page=4&site_domain=ir&sort=sort_new&sort_order=desc)

「OKWAVE」等への実装を視野に、テックビューロ株式会社（本社：大阪府大阪市西区、代表取締役：朝山 貴生）が提供するブロックチェーン構築プラットフォーム「mijin」（※1）を利用し、知財管理におけるユーザー認証、決済、コンテンツおよび利用ライセンスを一元的に管理できる知識流通システム『OKWAVE EBISU』を開発しました。

2017年8月9日

株式会社OKGAIAとGFA株式会社の業務提携契約締結

http://faq.okwave.co.jp/attachment_file/faq?id=3708.pdf&site_domain=ir

このたびの OKGAIA と GFA による業務提携は、オウケイウェイブの開発する AI およびブロックチェーン技術を活用し、両社の強みを組み合わせることで、生活者により適正な不動産売買をしていただく機会を提供することを目的としています。

2017年10月17日

当社子会社・株式会社OKEIOSとアイロムグループの資本・業務提携契約締結

http://faq.okwave.co.jp/attachment_file/faq?id=3805.pdf&site_domain=ir

当社はアイロムグループと 2015 年 8 月にヘルスケア分野における業務提携を締結していますが、この度の、当社子会社OKEIOSのアイロムグループとの提携により、OKEIOSが独自開発したブロックチェーン技術を活用した医療データを一元管理できるプラットフォーム「eios. B C」を医療機関へより広げていくことが可能となり、将来的には再生医療に寄与していくことが期待できます。アイロムグループでは患者自身の医療や健康に関わるデータを患者自身が管理し、活用できることを推奨しており、この点が OKEIOS の目指すところと合致しており、この取り組みは再生医療においても今後大きな進展が期待できます。

2017年10月27日

当社子会社を通じ、海外ICOプラットフォーム事業会社Wowoo Pte.に出資

<https://www.okwave.co.jp/press/20171027/>

具体的には、Wowooが本年11月より開始する、「感動の価値化」を主軸としたICOプラットフォーム事業を支援し、その一環としてOKfincを通じた出資（出資比率：19%）を行います。OKfincは仮想通貨に関するコンサルティング事業を推進する上で、同社との協業を進めます。

当社はこれまでに、香港に本社を置くToken News HK Limited（本社：香港、代表取締役社長：杉浦 有哉）との提携によりICOに関する世界の潮流を紹介する情報サービス「OKWAVE ICO NEWS」の提供ならびにICOへの参加や自ら実施したい日本企業の総合窓口を開設しています。今後、「OKWAVE ICO NEWS」を通じて世界のICOに関する最先端の情報を集めるとともに、それらを精査し、「感動の価値化」というコンセプトにかなう案件を発掘し、出資先であるWowooとも協業ながらICO支援をしていく考えです。

2017年11月1日

テックビューロへの追加出資

http://faq.okwave.co.jp/attachment_file/faq?id=3827.pdf&site_domain=ir

テックビューロではICOプラットフォーム「COMSA」を開設し、同社のICOトークン・セールでは100億円相当以上を販売し(2017年11月1日現在)、大きな関心を集めています。同社の取り組みで得られた知見を今後の当社の既存事業や仮想通貨関連サービス、ICO関連サービスに活かしていく考えです。

2017年11月21日

当社子会社・株式会社OKEIOSとアイテック阪急阪神株式会社の資本・業務提携契約締結

http://faq.okwave.co.jp/attachment_file/faq?id=3883.pdf&site_domain=ir

アイテック阪急阪神は、阪急阪神東宝グループにおけるシステムインテグレータとしての信頼や技術、長年に渡り培ってきた医療・ヘルスケア業界での情報システム関連のノウハウや事業基盤を活用するとともに、OKEIOSは、自らの強みであるブロックチェーン技術応用基盤を活用し、両社が手を取り合い、医療・ヘルスケアデータ利活用事業を推進していきます。

2017年11月23日 Wowoo Pte. Ltd.

Wowoo to release “Wowoo Wallet” in early December

<https://wwoonet.com/company/news.html>

Wowoo Pte. Ltd. (Singapore, CEO:Fujimaru Nichols) is scheduled to release an ICO platform early next year, based on the concept of placing value towards inspiring and heart moving arts of people. Prior to releasing the Wowoo platform, Wowoo is launching their private mobile wallet, which could store crypto-tokens that are used inside the Wowoo platform, together with alternative tokens. Beta version of “Wowoo Wallet” app for Android OS is estimated to be released early December 2017, while iOS version will be released towards the end of this year.

2017年11月28日

シンガポールWowoo Pte.とのICO実施に向けての検討開始

http://faq.okwave.co.jp/attachment_file/faq?id=3893.pdf&site_domain=ir

当社ではユーザーのQ&Aサイトの利便性をさらに高めるため、有料で専門家回答者に質問を行うことができるブロックチェーン・エキスパート・ネットワークを構築する新サービスの開発を企図しています。このサービスは、ユーザーが回答に対しトークンを支払うことで質問と回答の価値を評価でき、ブロックチェーンによる認証とAIによる質問と回答の知識マッチングを特徴と

します。その開発ならびにこの新サービスの利用促進のための資金の調達方法の一つとして、電子トークン販売による資金調達方法である ICO(Initial Coin Offering)の実施を検討してきました。そこで、シンガポールにて ICO ソリューション 「Wowoo」 を提供する Wowoo Pte.との間で ICO 実施に向けての検討を開始することとしました。

2018年12月3日 Wowoo Pte. Ltd.

Roger Ver Joins Wowoo !

<https://wwoonet.com/company/news.html>

We are very excited to announce Roger Ver is officially joining us.

Roger is known to everybody in the cryptocurrency space as top runner investor.

After founding several successful companies in Silicon Valley, Roger began his Bitcoin journey in February 2011. Years before traditional venture capital firms became involved, he became the first person in the world to start investing in Bitcoin related-startups, nearly singlehandedly funded the entire first generation of Bitcoin businesses. His current investments include Bitcoin.com, Blockchain.com, Bitpay.com, Kraken.com, and many others.

For details please read updated White Paper ver 1.11.

Reference:

<https://www.bitcoin.com>

2018年12月14日 Wowoo Pte. Ltd.

Da Hongfei (founder of NEO) Joins Wowoo!

<https://wwoonet.com/company/news.html>

We are very excited to announce Da Hongfei is officially joining us. Da Hongfei CEO of Onchain, founder of NEO, key opinion leader of the Chinese blockchain industry, serial entrepreneur, a Bachelor of Arts graduate capable of coding virus with assembly language. Da Hongfei is blockchain advisor to a handful of banks, brokers, and clearing houses. He has keen insights on the underpinning technologies, various application scenarios, and the industry structure. Da Hongfei came across Bitcoin in 2011, and worked fulltime in the industry since 2013. In 2014, he founded NEO, a blockchain to register, transfer, and exchange digital assets, and led the startup to become the benchmark in the Chinese blockchain community.

For details please read updated White Paper ver 1.21.

Reference:

<https://neo.org>

2018年1月11日

仮想通貨交換業の登録申請

http://faq.okwave.co.jp/attachment_file/faq?id=3997.pdf&site_domain=ir

当社は ICO の実施の検討を進める中で、当社自身が仮想通貨交換業者としての登録を行った上でこれらを実施することが適法かつ適切であると判断し、金融庁に対し仮想通貨交換業の登録申請を行うことを決定いたしました。

2018年3月27日

代表取締役の異動及び役職変更の内定

http://faq.okwave.co.jp/usr/file/attachment/cyTyEy2DvXgxguae.pdf?attachment_log=1&object_id=2789&object_type=faq&site_domain=ir

新体制では国内を中心に展開する Q&A サイト「OKWAVE」の運営や FAQ システム「OKBIZ.」の開発と販売、多言語コンタクトセンターの運営といった従来の基幹事業と、ブロックチェーン/仮想通貨関連コンサルティングなどの国内外での新規事業それぞれの経営判断と事業スピードを加速させることを目的として会長職を新設し、代表取締役会長に兼元謙任(現:代表取締役社長)が、代表取締役社長に松田元(現:取締役)が第 20 期より就任する予定です。

2018年1月17日 Wowoo Pte. Ltd.

WOWBIT PRESALE IS OPEN

<https://wwoonet.com/company/news.html>

Before you join to make a contribution, make sure you have read our whitepaper and are a qualified member to join.

Please remember to ONLY purchase tokens at <https://wwoonet.com/>

Reference:

[Register for the whitelist](#)

2018年1月17日 Wowoo Pte. Ltd.

PRESALE CLOSED!

<https://wwoonet.com/company/news.html>

We have now closed our Presale!

Thank you for your participation. Our next Token Sale is scheduled from February 22nd, 2018 13:00 UTC+0900.

We will inform you once the whitelist for our Token Sale is next up.

2018年2月23日

Notice of the launch of "Wowoo Exchange" project

<https://wwoonet.com/company/news.html>

Wowoo aims to spread the right ICO culture to the world and a world where everyone can get opportunities.

Wowoo has decided to start a project of the international exchange "Wowoo Exchange" dealing with cryptocurrency and token exchange based in the UK / Southeast Asia. In

collaboration with the international blockchain consulting company "QRC" "Next Chymia Consulting HK," we will promote global expansion of Wowoo Exchange.

In addition to major cryptocurrencies, like BTC, ETH and NEO, NEP-5 (NEO Token standard) will also be compatible at this exchange once launched. Wowoo is already doing technical development on top of NEO, one of the world's largest public blockchain, and hence, NEP-5 token Wowbit (WWB) that is the native token of the Wowoo platform and all Wowoo tokens issued on the platform will be tradable on our exchange.

Advancing into the UK with the world's top cryptocurrency market is of great value not only to expand the international influence of the Wowoo platform but also to deal with regulational development of tokens around the world. In addition, the economic power of Bangkok and Kuala Lumpur, the major cities of Southeast Asia, has already exceeded that of local cities in Japan and Korea, and we believe that becoming a pioneer in Southeast Asia where economic growth is remarkable will greatly contribute to the development of the Wowoo platform.

The road map will be released in press releases incrementally.

Reference:

[Wowoo Pte. Ltd.](#)

[QRC HK Limited.](#)

[Next Chymia Consulting HK Limited.](#)

2018年4月4日

業績の大幅な上方修正

http://faq.okwave.co.jp/usr/file/attachment/lfuFSzO2kP55yQzm.pdf?attachment_log=1&object_id=2797&object_type=faq&site_domain=ir

1. 連結業績予想

平成 30 年 6 月期通期業績予想（平成 29 年 7 月 1 日～平成 30 年 6 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,800	300	270	170	19 47
今回修正予想 (B)	3,600	1,000	950	900	102 85
増減額 (B-A)	800	700	680	730	
増減率 (%)	28.6	233.3	251.9	429.4	
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 6 月期)	2,411	167	182	123	14 17

2. 修正の理由

単体売上高はほぼ想定通り推移しましたが、本日付で公表しております「子会社による開発案件の受注に関するお知らせ」のとおり、子会社の OKfine LTD. において、ブロックチェーンの開発案件を受注したことにより、売上高が増加する見込みとなりました。営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、来期以降の成長戦略の実現に向けた費用が第 4 四半期において発生する予定であるものの、売上高の上方修正に伴い、増加する見込みとなりました。

2018年5月1日 Wowoo Pte. Ltd.

WowBit Token Sale from March 12th!!

<https://wwoonet.com/company/news.html>

Dear all supporters

As we have announced on February 15th, due to our deciding to take the new step to officially join the NEO community, we have postponed our scheduled Token Sale.

Today, we are excited to announce of the official date of our Token Sale and Whitelist registration, together by updating our Whitepaper for everyone's view.

Please note that prior to taking part in our Token Sale, you must read through our Whitepaper and must meet the conditions mentioned within.

Below are some basic information of our NEP-5 WowBit token and its Token Sale:

Token Name: WowBit

Token Symbol: WWB

Total Token Supply: 1,111,111,111 WWB

Hard Cap on Token Sale: 277,777,778 WWB

Soft Cap on Token Sale: 194,444,444 WWB

Payments accepted for the Token Sale: NEO, GAS

Price per WWB(FIXED): 0.01NEO or 0.04GAS

Minimum Contribution: 200 WWB

Maximum Contribution: 10,000,000 WWB

Whitelist Registration and KYC: March 5th to March 19th, 2018 13:00 UTC+0900, OR
When Reached Hard Cap

Token Sale Opening: March 12th, 2018 13:00 UTC+0900

Token Sale Closing: March 19th, 2018 13:00 UTC+0900, OR When Reached Hard Cap

We will announce once the Whitelist registration and KYC portal is back live again.

We truly thank everyone for understanding our development.

Wowoo Team

2018年5月12日 Wowoo Pte. Ltd.

WOWBIT ICO CLOSED

<https://wwoonet.com/company/news.html>

Thank you for participating in WowBit token sale.

Our main sale is now closed.

We will be announcing further details on the sale shortly.

2018年5月22日 Wowoo Pte. Ltd.

Wowoo Exchange website released

<https://wwoonet.com/company/news.html>

We have released the website of Wowoo Exchange.

Wowoo Exchange project is to cover major cryptocurrencies and tokens, like BTC, ETH and NEO, NEP-5 (NEO Token standard) along with WowBit and other Wowoo tokens to accelerate the market supply of the token economy.

Please look forward to more information to come soon.

<https://wowoo.exchange/>

Wowoo Team

2018年5月29日

当社子会社における当社孫会社設立

[http://faq.okwave.co.jp/usr/file/attachment/Wp0AsZyQ8oGmc8Om.pdf?](http://faq.okwave.co.jp/usr/file/attachment/Wp0AsZyQ8oGmc8Om.pdf?attachment_log=1&object_id=2828&object_type=faq&site_domain=ir)

[attachment_log=1&object_id=2828&object_type=faq&site_domain=ir](http://faq.okwave.co.jp/usr/file/attachment/Wp0AsZyQ8oGmc8Om.pdf?attachment_log=1&object_id=2828&object_type=faq&site_domain=ir)

このたび設立する新会社は、当社の事業推進におけるコア技術と位置づけている ABC テクノロジー、「AI(人工知能)」、「Blockchain(ブロックチェーン)」、「Chat(チャット)」の中で、ここ1年間で爆発的な伸びを示し続けている暗号通貨市場を支えるブロックチェーン技術を軸に、銀行間送金決済、暗号通貨(仮想通貨)ウォレット、暗号通貨取引所システムといった、フィンテック領域の中核を担うブロックチェーンシステム開発を主たる事業目的とします。また付随業務として、KYC サポート(※1)、AML サポート(※2)といった暗号通貨運用フェイズの諸業務も、パートナー企業と協力の上で担います。

Comparative Advantages

株式会社オウケイウェイブの比較優位性は以下のような点である。

ICOコンサルティング、世界規模での取引所の運営を行なっているのは当社だけであり、業界No.1になる可能性が高いと判断した。

また現状の売上、利益は低く、Wowoo BitがICOにより調達する資金や、ICOコンサルティングにより計上される売上や資産を鑑みると、株価5,000円から10,000円が適正と考え、現在の株価は非常に割安であるため、2017年11月28日より買い付けを開始した。